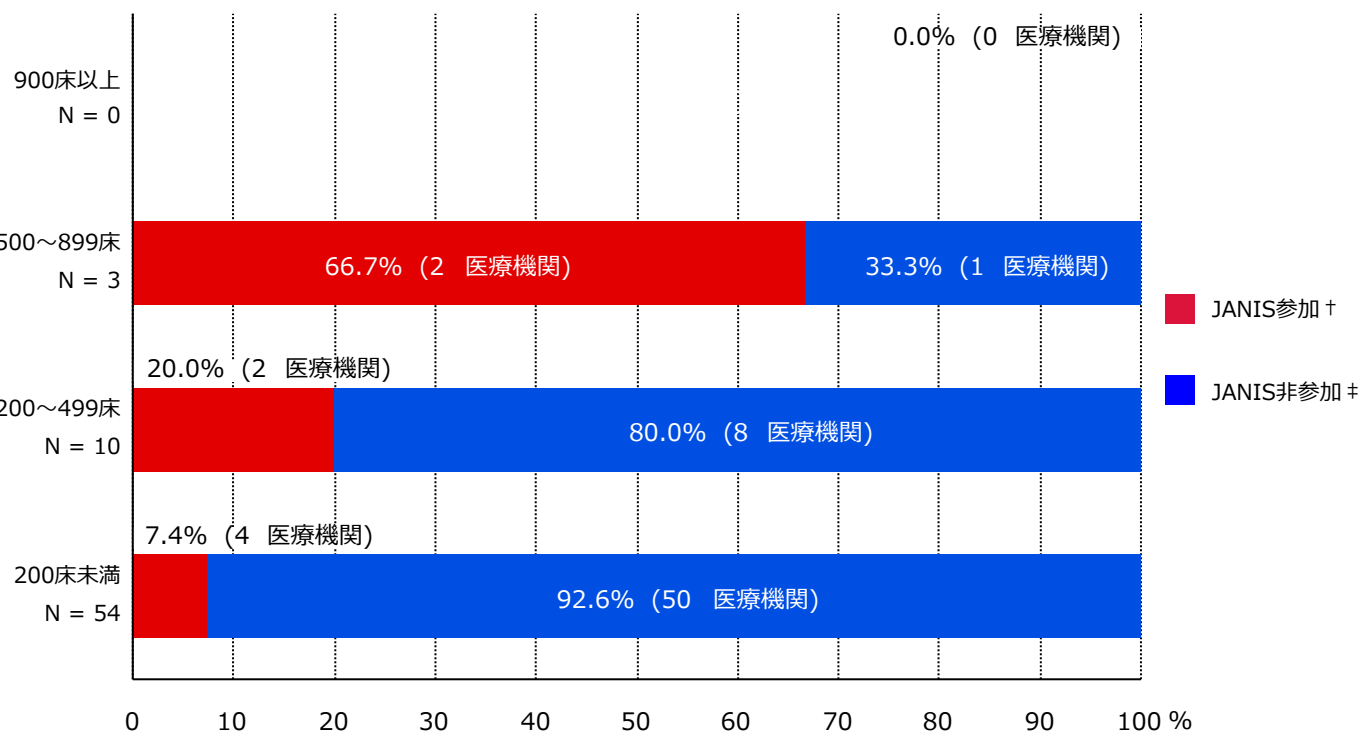


### 1. データ提出医療機関\*数 (8医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	3	2 ( 66.7%)
200～499床	10	2 ( 20.0%)
200床未満	54	4 ( 7.4%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	67	8 ( 11.9%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(福井県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	45,679	2	139	3.04%	0.00 1.95 14.60
2024年	9	46,245	8	144	3.11%	0.00 2.05 46.00
2025年	8	46,754	1	125	2.67%	1.33 2.02 26.39

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	45,679	0	9	0.20%	0.00 0.00 0.35
2024年	9	46,245	0	11	0.24%	0.00 0.00 0.70
2025年	8	46,754	0	2	0.04%	0.00 0.00 0.13

(福井県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

## 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

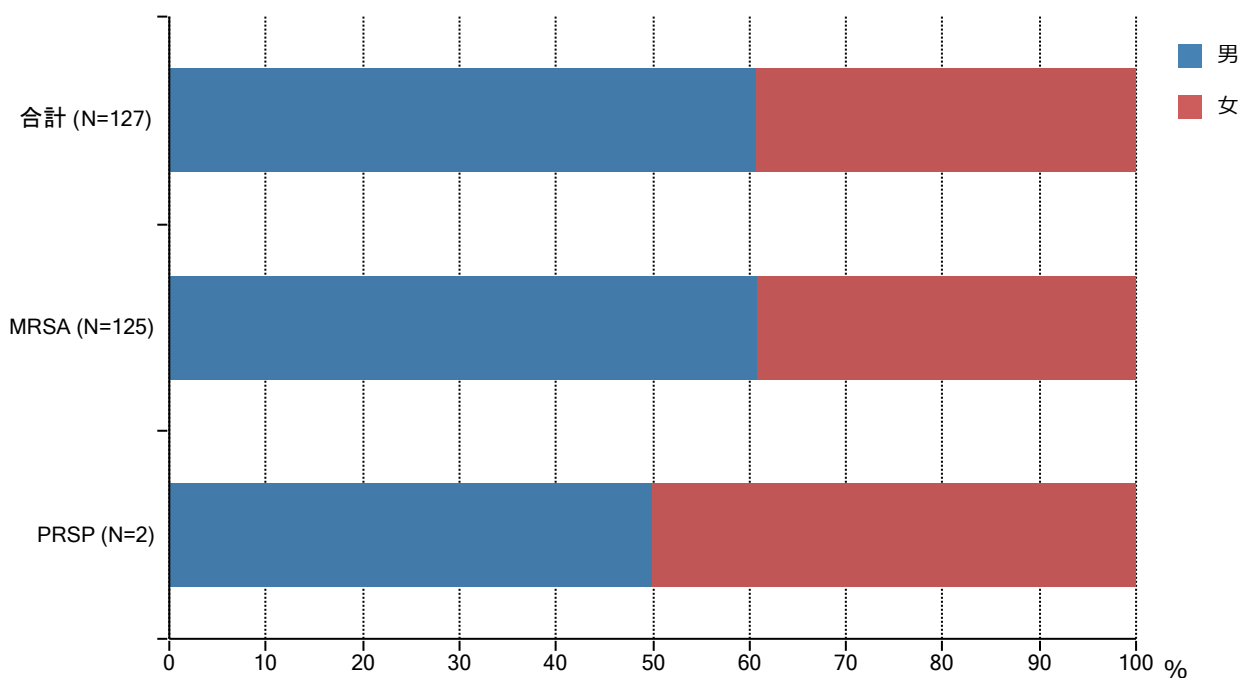
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

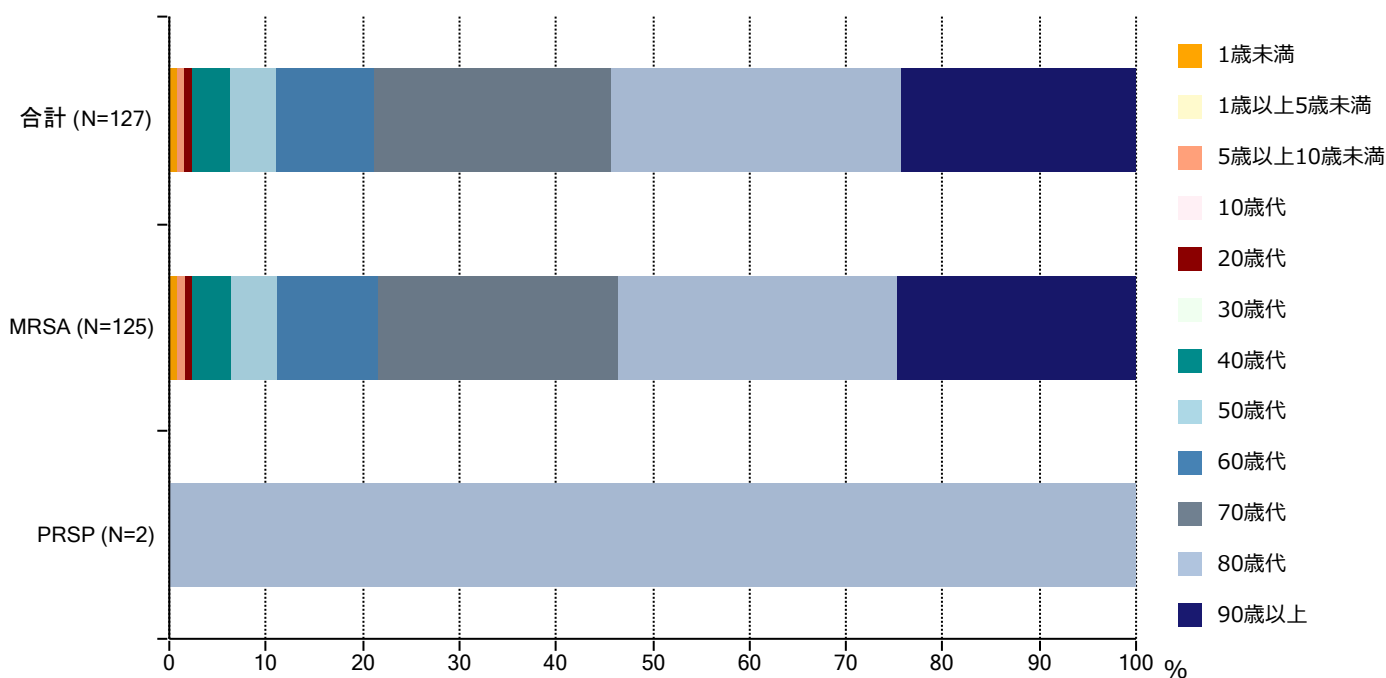
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	77 (60.6%)	76 (60.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (50.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	50 (39.4%)	49 (39.2%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (50.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	127	125	0	0	2	0	0	0

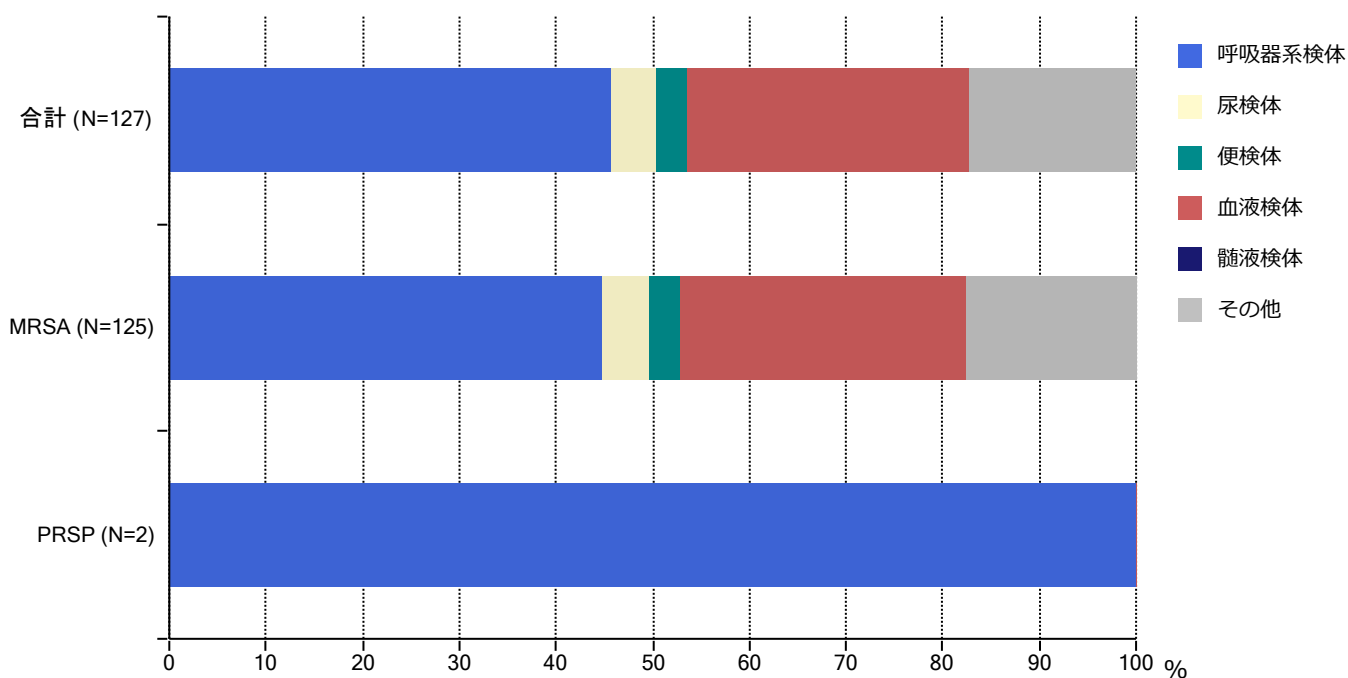


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
5歳以上10歳未満	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
20歳代	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
30歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
40歳代	5 (3.9%)	5 (4.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
50歳代	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
60歳代	13 (10.2%)	13 (10.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
70歳代	31 (24.4%)	31 (24.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
80歳代	38 (29.9%)	36 (28.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
90歳代以上	31 (24.4%)	31 (24.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	127	125	0	0	2	0	0	0

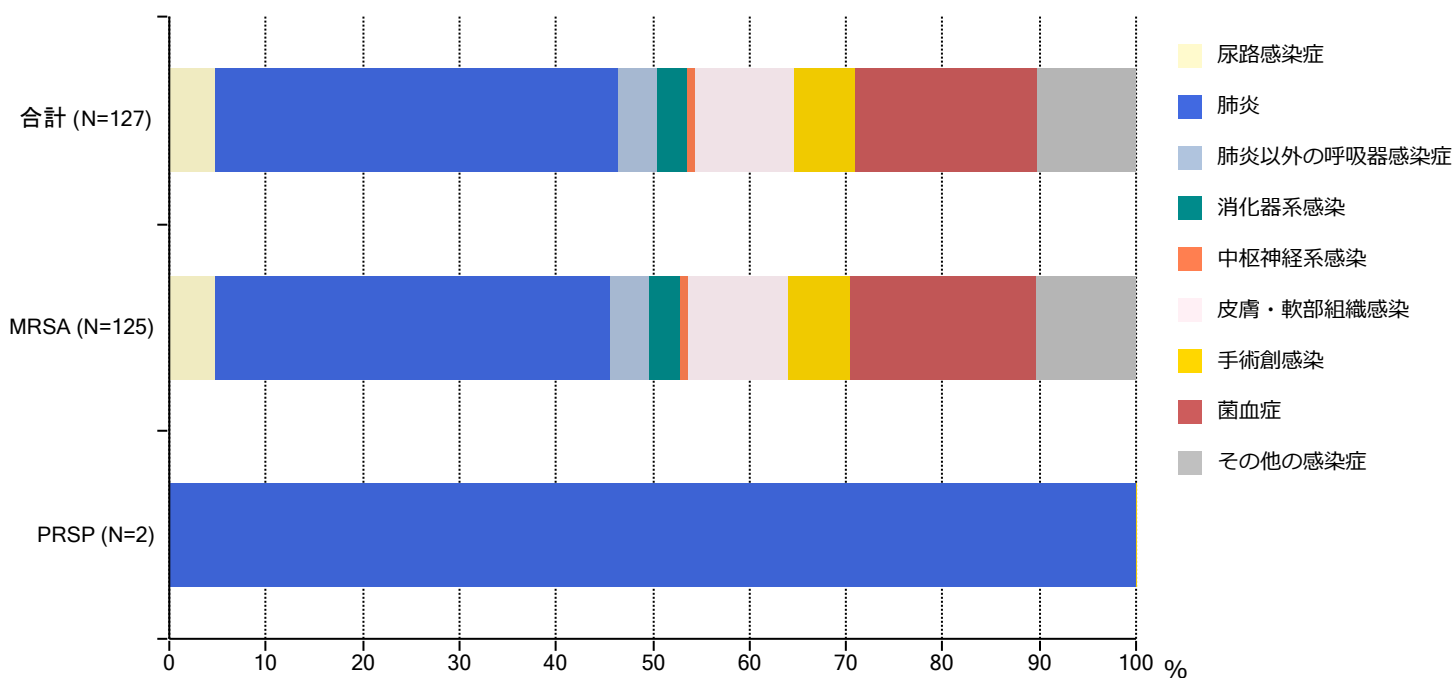
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	58 (45.7%)	56 (44.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
尿検体	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
便検体	4 (3.1%)	4 (3.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
血液検体	37 (29.1%)	37 (29.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	22 (17.3%)	22 (17.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	127	125	0	0	2	0	0	0

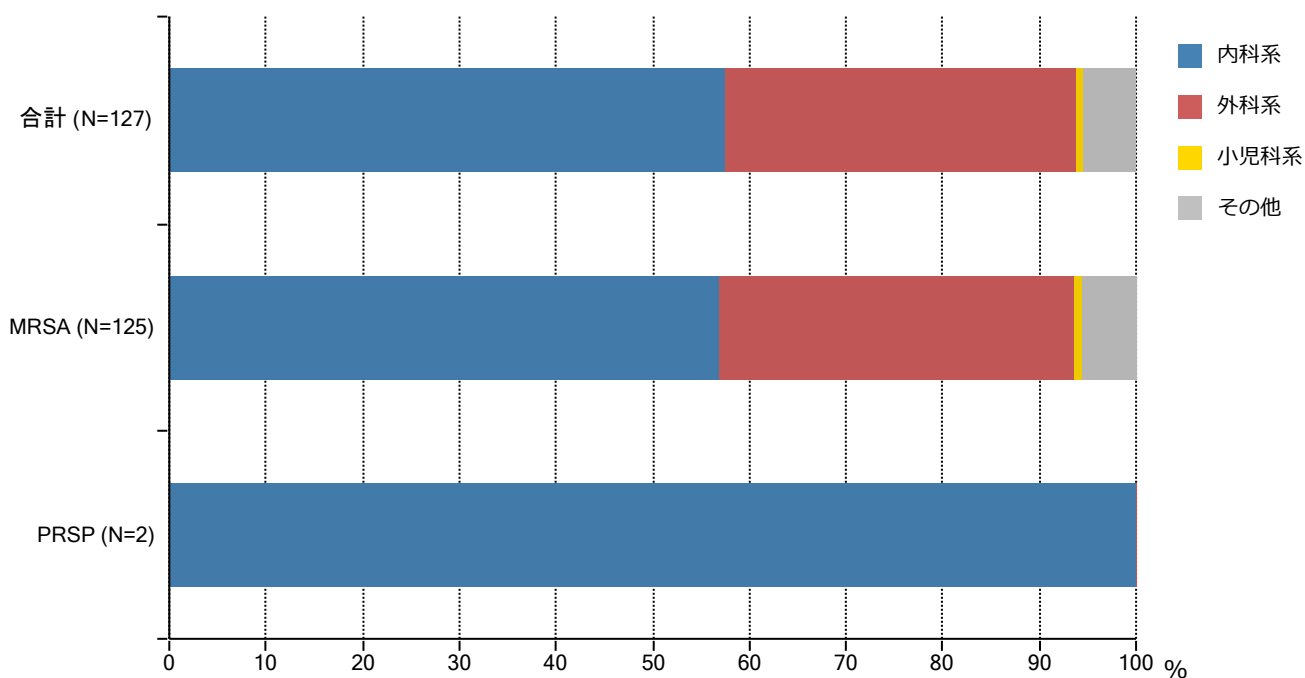
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎	53 (41.7%)	51 (40.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎以外	5 (3.9%)	5 (4.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
消化器系	4 (3.1%)	4 (3.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
中枢神経系	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
皮膚・軟部	13 (10.2%)	13 (10.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
手術創	8 (6.3%)	8 (6.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
菌血症	24 (18.9%)	24 (19.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	13 (10.2%)	13 (10.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	127	125	0	0	2	0	0	0

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	73 (57.5%)	71 (56.8%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
外科系	46 (36.2%)	46 (36.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
小児科系	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	7 (5.5%)	7 (5.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	127	125	0	0	2	0	0	0

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

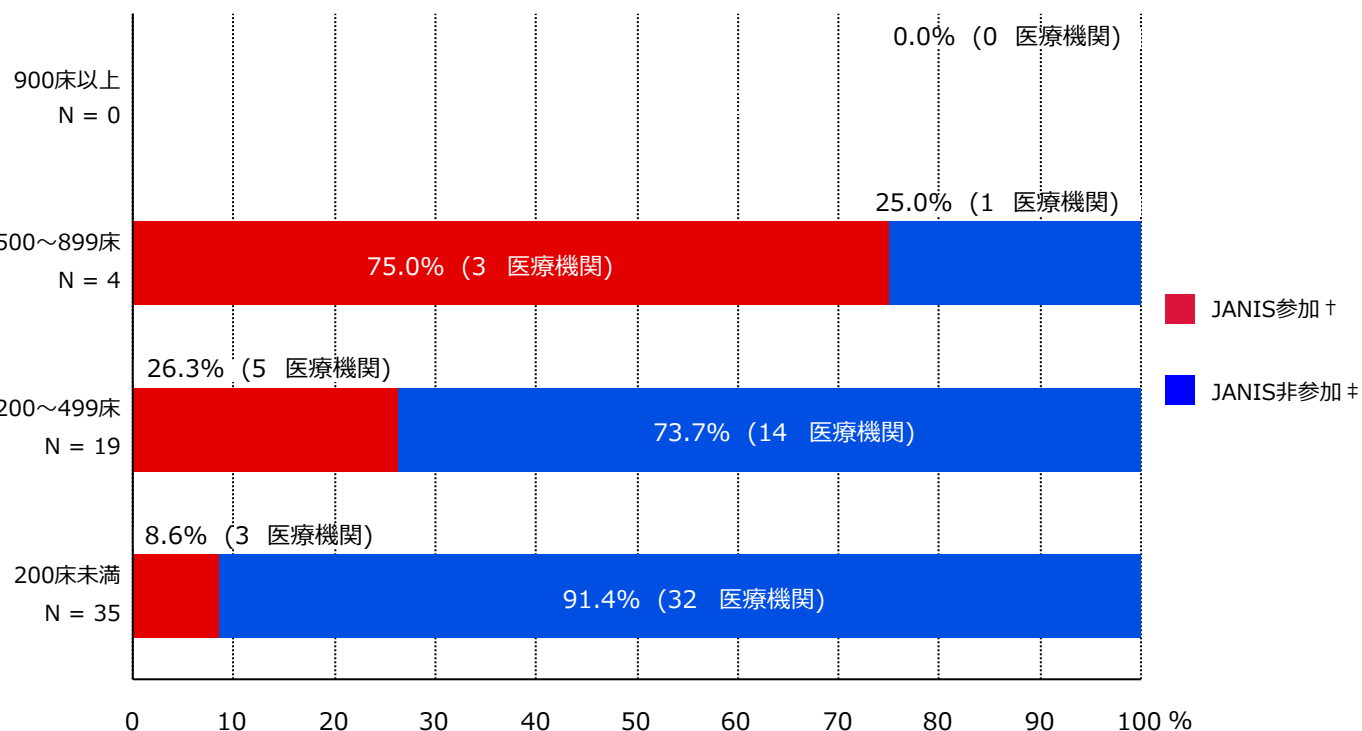
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023年5月26日施行) の基準に準拠



### 1. データ提出医療機関\*数 (11医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	4	3 ( 75.0%)
200～499床	19	5 ( 26.3%)
200床未満	35	3 ( 8.6%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	58	11 ( 19.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(滋賀県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	10	74,698	3	182	2.44%	0.35 2.71 34.48 
2024年	11	79,285	0	163	2.06%	0.43 3.07 20.88 
2025年	11	81,729	1	128	1.57%	0.00 1.57 14.22 

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	10	74,698	0	4	0.05%	0.00 0.00 2.29 
2024年	11	79,285	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09 
2025年	11	81,729	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09 

(滋賀県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

## 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

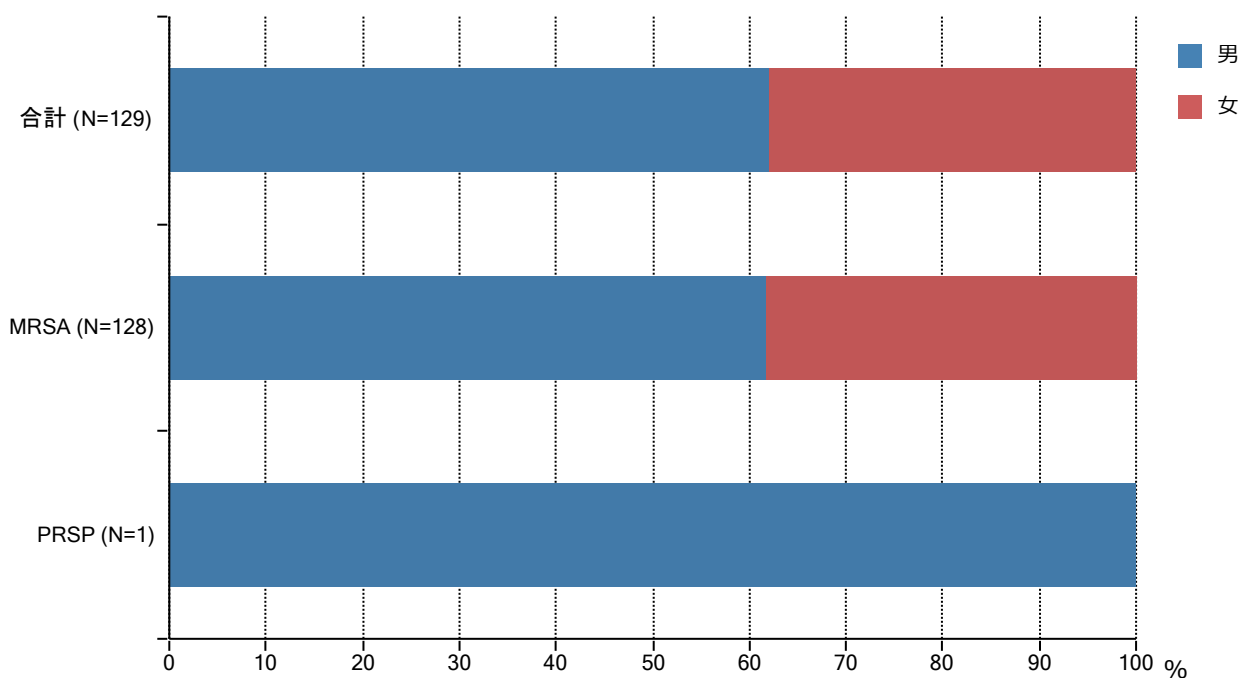
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

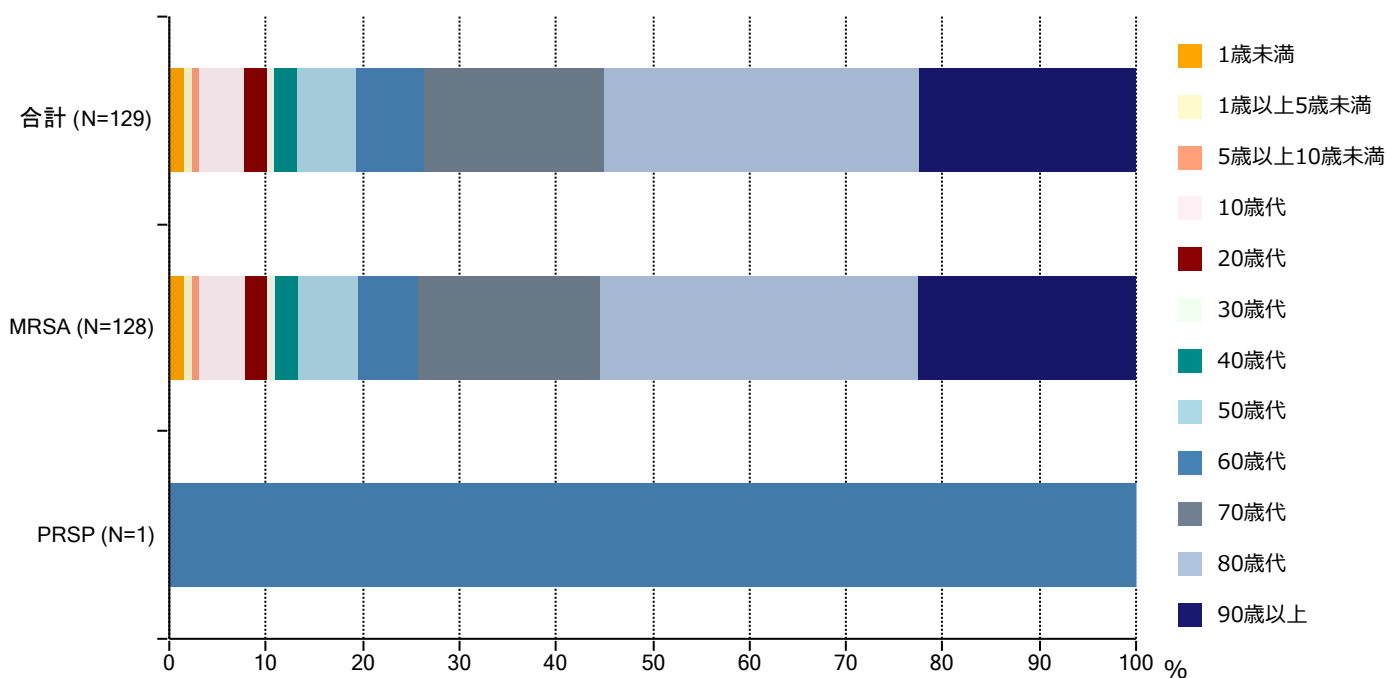
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



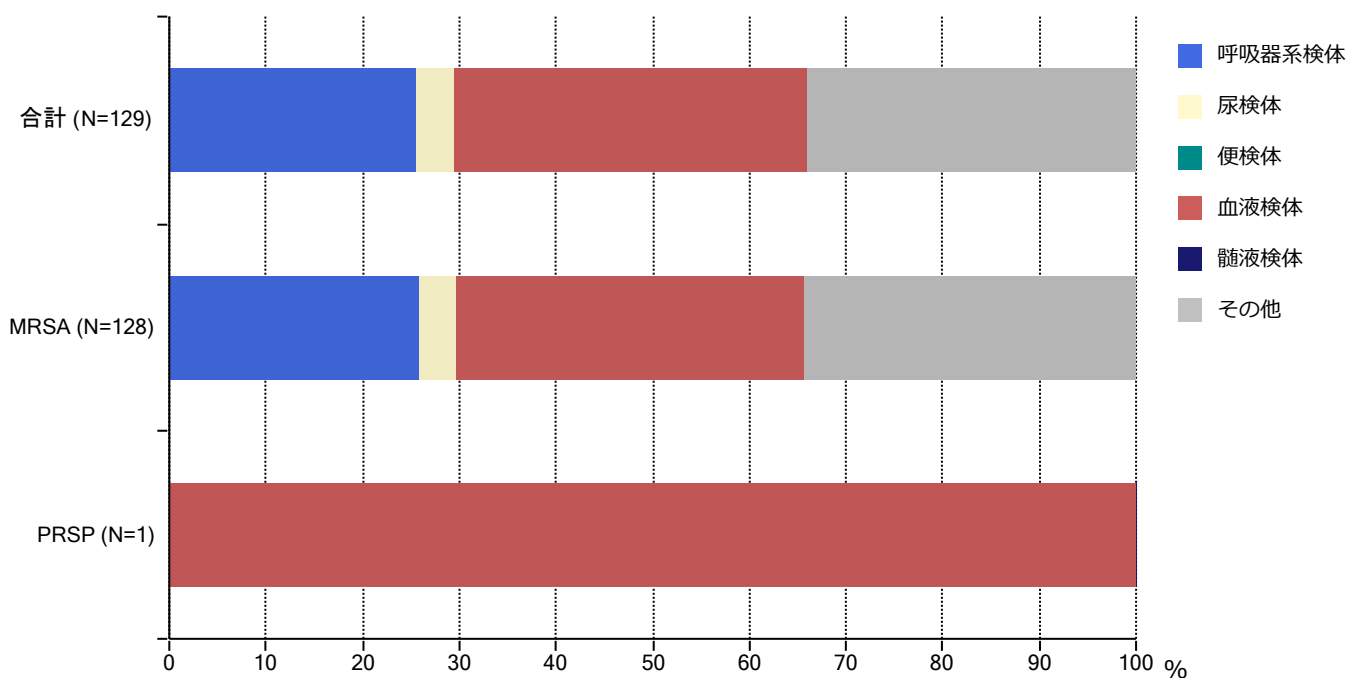
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	80 (62.0%)	79 (61.7%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	49 (38.0%)	49 (38.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	129	128	0	0	1	0	0	0

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2 (1.6%)	2 (1.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
1歳以上5歳未満	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
5歳以上10歳未満	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
10歳代	6 (4.7%)	6 (4.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
20歳代	3 (2.3%)	3 (2.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
30歳代	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
40歳代	3 (2.3%)	3 (2.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
50歳代	8 (6.2%)	8 (6.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
60歳代	9 (7.0%)	8 (6.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
70歳代	24 (18.6%)	24 (18.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
80歳代	42 (32.6%)	42 (32.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
90歳代以上	29 (22.5%)	29 (22.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	129	128	0	0	1	0	0	0

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

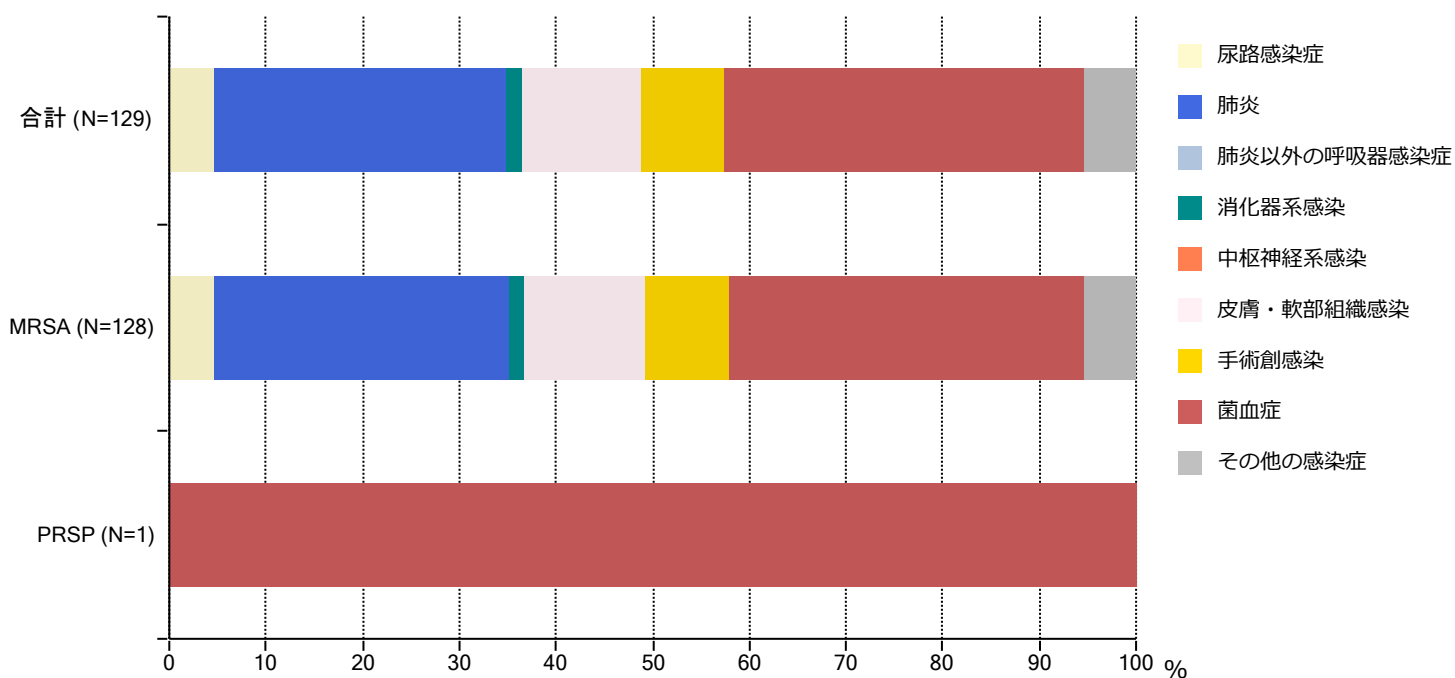


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	33 (25.6%)	33 (25.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
尿検体	5 (3.9%)	5 (3.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
便検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
血液検体	47 (36.4%)	46 (35.9%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	44 (34.1%)	44 (34.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	129	128	0	0	1	0	0	0

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

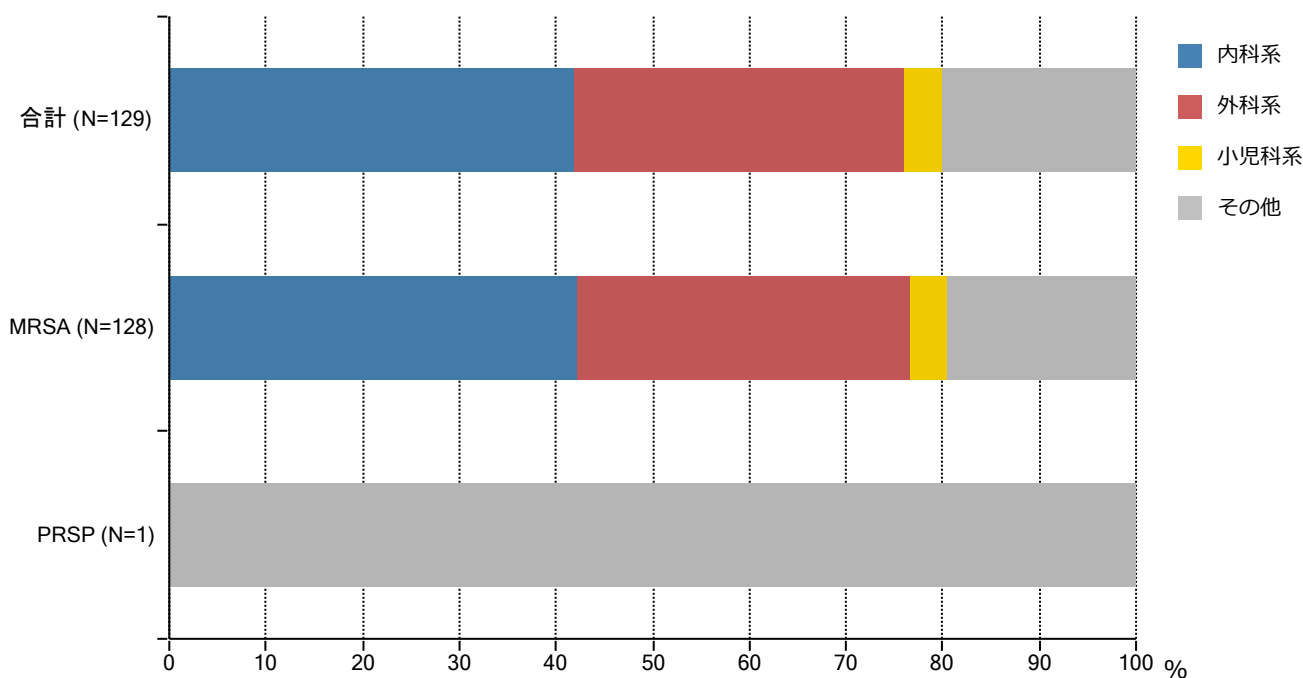


### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6 (4.7%)	6 (4.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎	39 (30.2%)	39 (30.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
肺炎以外	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
消化器系	2 (1.6%)	2 (1.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
皮膚・軟部	16 (12.4%)	16 (12.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
手術創	11 (8.5%)	11 (8.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
菌血症	48 (37.2%)	47 (36.7%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	7 (5.4%)	7 (5.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	129	128	0	0	1	0	0	0

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	54 (41.9%)	54 (42.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
外科系	44 (34.1%)	44 (34.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
小児科系	5 (3.9%)	5 (3.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
その他	26 (20.2%)	25 (19.5%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	129	128	0	0	1	0	0	0

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

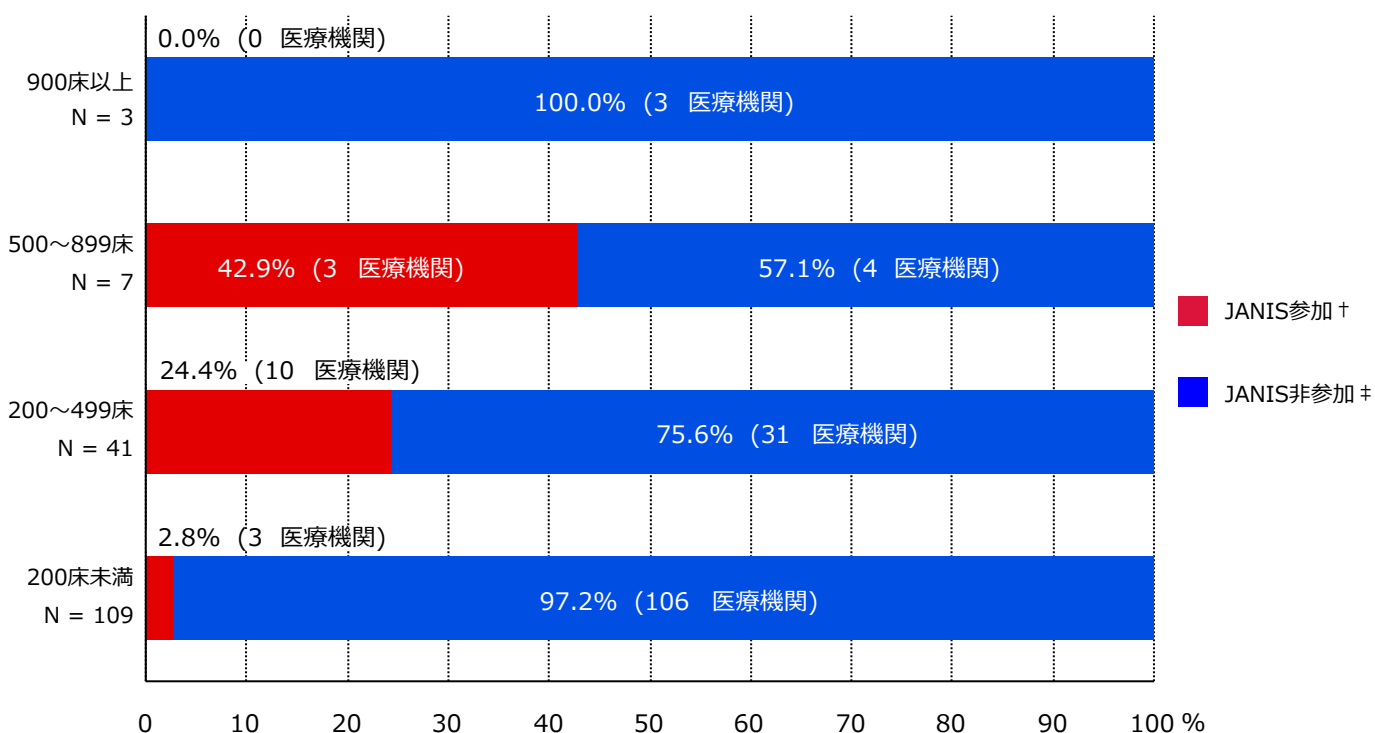
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (16医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 ( 0.0%)
500～899床	7	3 ( 42.9%)
200～499床	41	10 ( 24.4%)
200床未満	109	3 ( 2.8%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	160	16 ( 10.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

## 2. 新規感染症患者数と罹患率

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	103,542	1	315	3.04%	0.33 2.50 11.97  -----
2024年	16	106,950	4	262	2.45%	0.85 2.20 13.06  -----
2025年	16	108,454	2	243	2.24%	0.17 1.97 12.88  -----

## 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	103,542	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08  -----
2024年	16	106,950	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.24  -----
2025年	16	108,454	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.47  -----

(京都府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	103,542	0	6	0.06%	0.00 0.00 0.46
2024年	16	106,950	0	12	0.11%	0.00 0.00 0.81
2025年	16	108,454	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.16

(京都府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

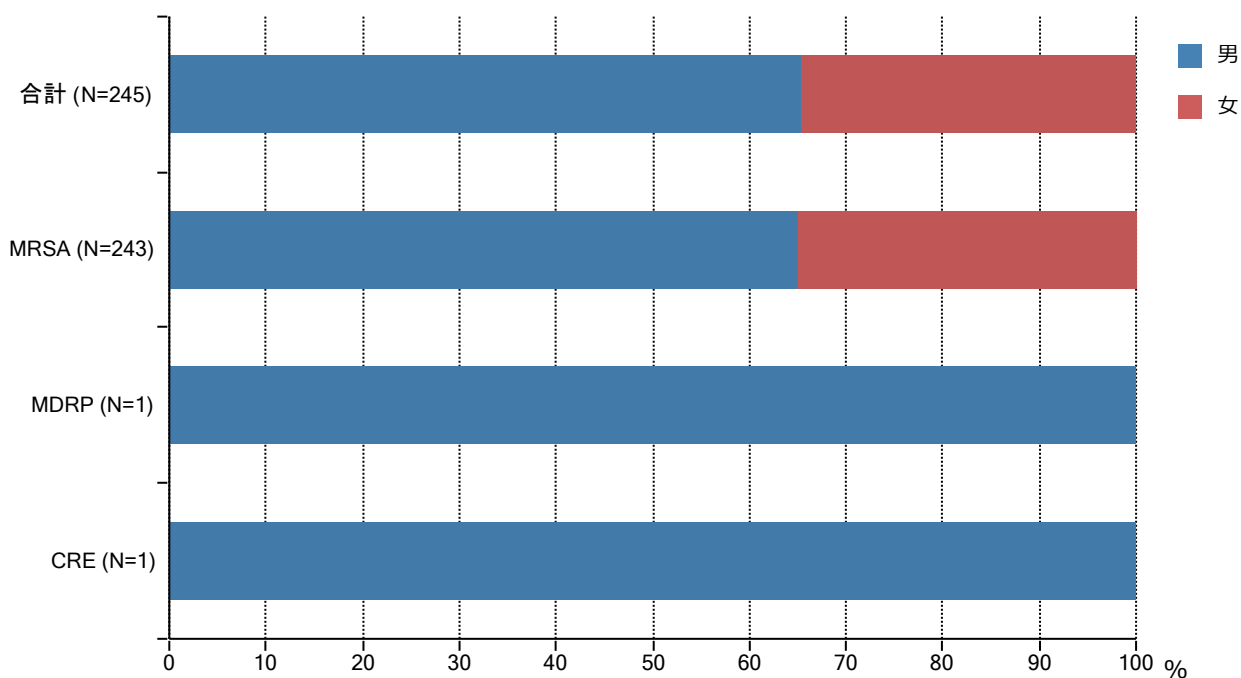
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

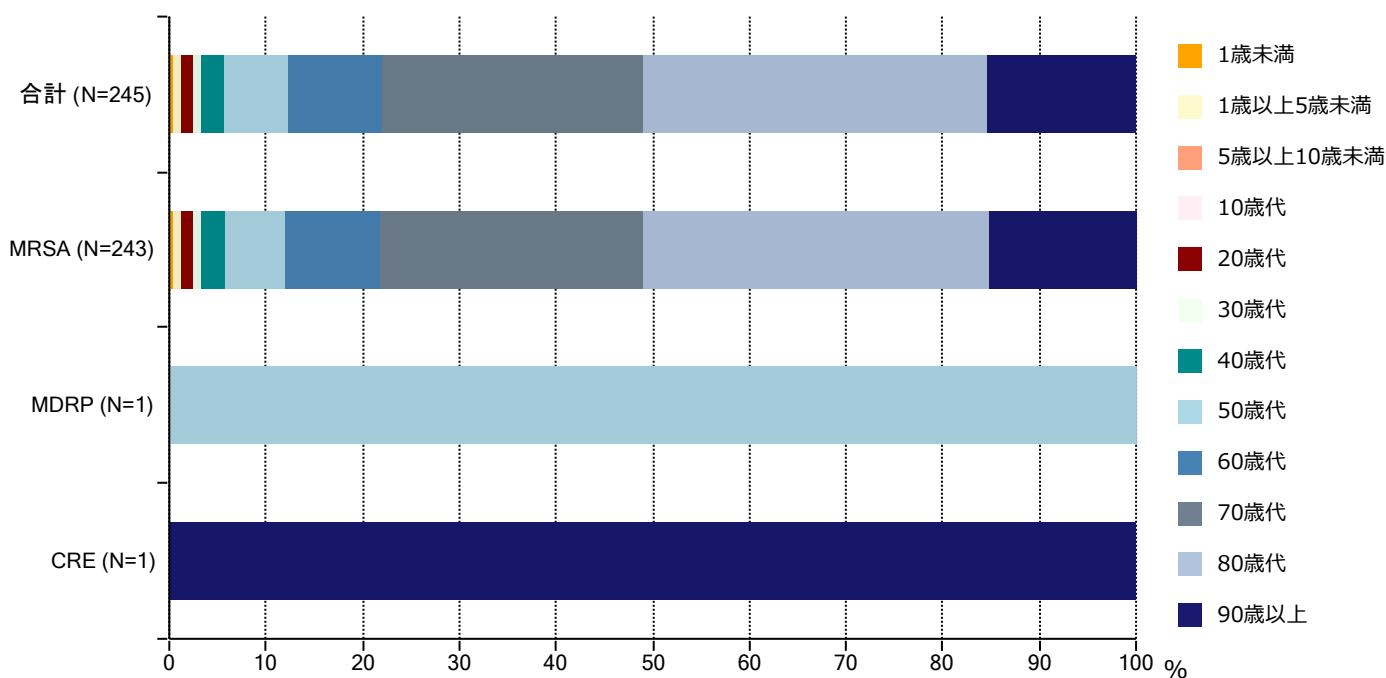
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



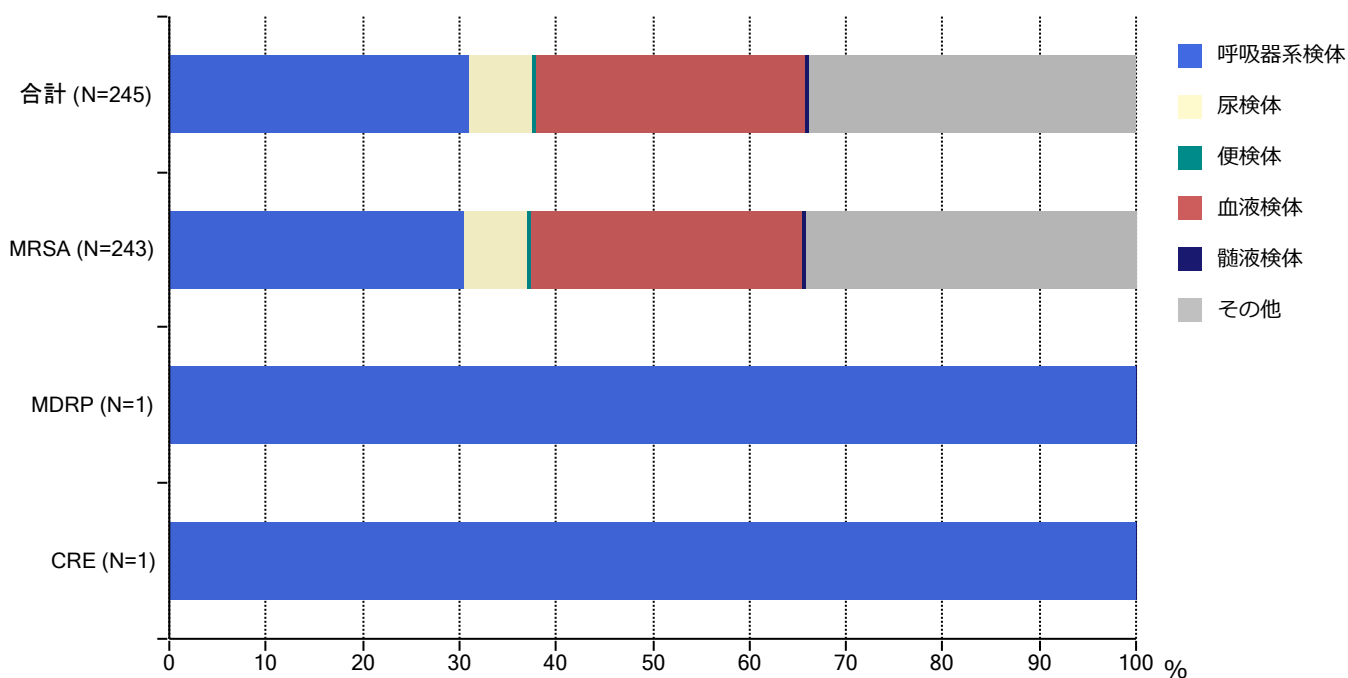
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	160 (65.3%)	158 (65.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
女	85 (34.7%)	85 (35.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	245	243	0	0	0	1	0	1

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	3 (1.2%)	3 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	6 (2.4%)	6 (2.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	16 (6.5%)	15 (6.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	24 (9.8%)	24 (9.9%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
70歳代	66 (26.9%)	66 (27.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
80歳代	87 (35.5%)	87 (35.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
90歳代以上	38 (15.5%)	37 (15.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
合計	245	243	0	0	0	1	0	1

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

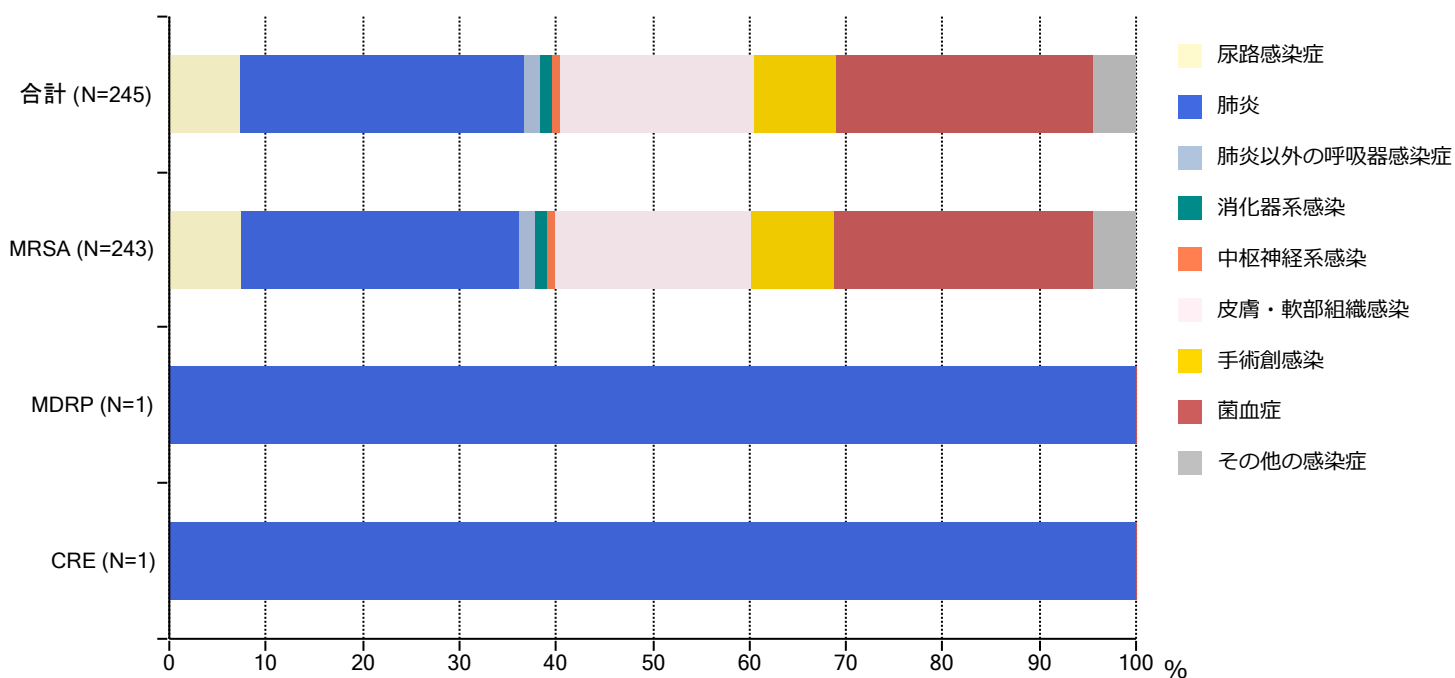


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	76 (31.0%)	74 (30.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
尿検体	16 (6.5%)	16 (6.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
便検体	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	68 (27.8%)	68 (28.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
髄液検体	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	83 (33.9%)	83 (34.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	245	243	0	0	0	1	0	1

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

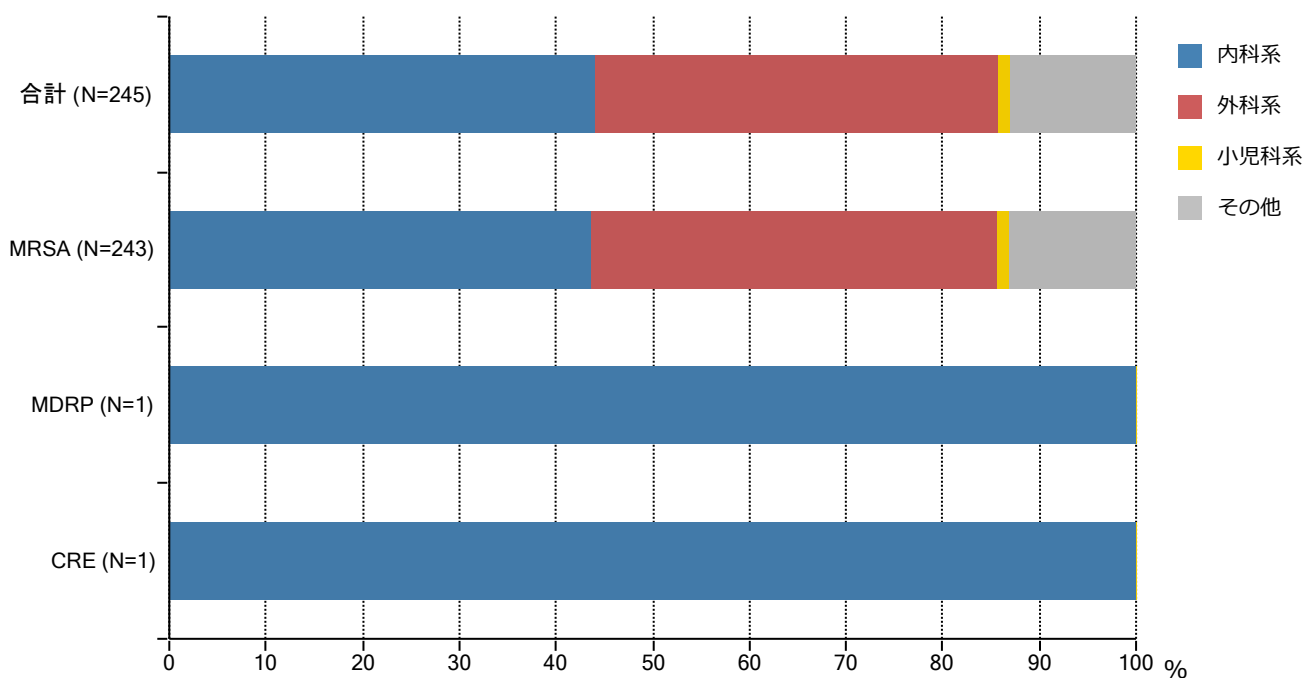


### 6. 耐性菌新規感染症患者的感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	18 (7.3%)	18 (7.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎	72 (29.4%)	70 (28.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
肺炎以外	4 (1.6%)	4 (1.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	3 (1.2%)	3 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
中枢神経系	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	49 (20.0%)	49 (20.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	21 (8.6%)	21 (8.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	65 (26.5%)	65 (26.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	11 (4.5%)	11 (4.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	245	243	0	0	0	1	0	1

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	108 (44.1%)	106 (43.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 (100.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)
外科系	102 (41.6%)	102 (42.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
小児科系	3 (1.2%)	3 (1.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	32 (13.1%)	32 (13.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	245	243	0	0	0	1	0	1

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

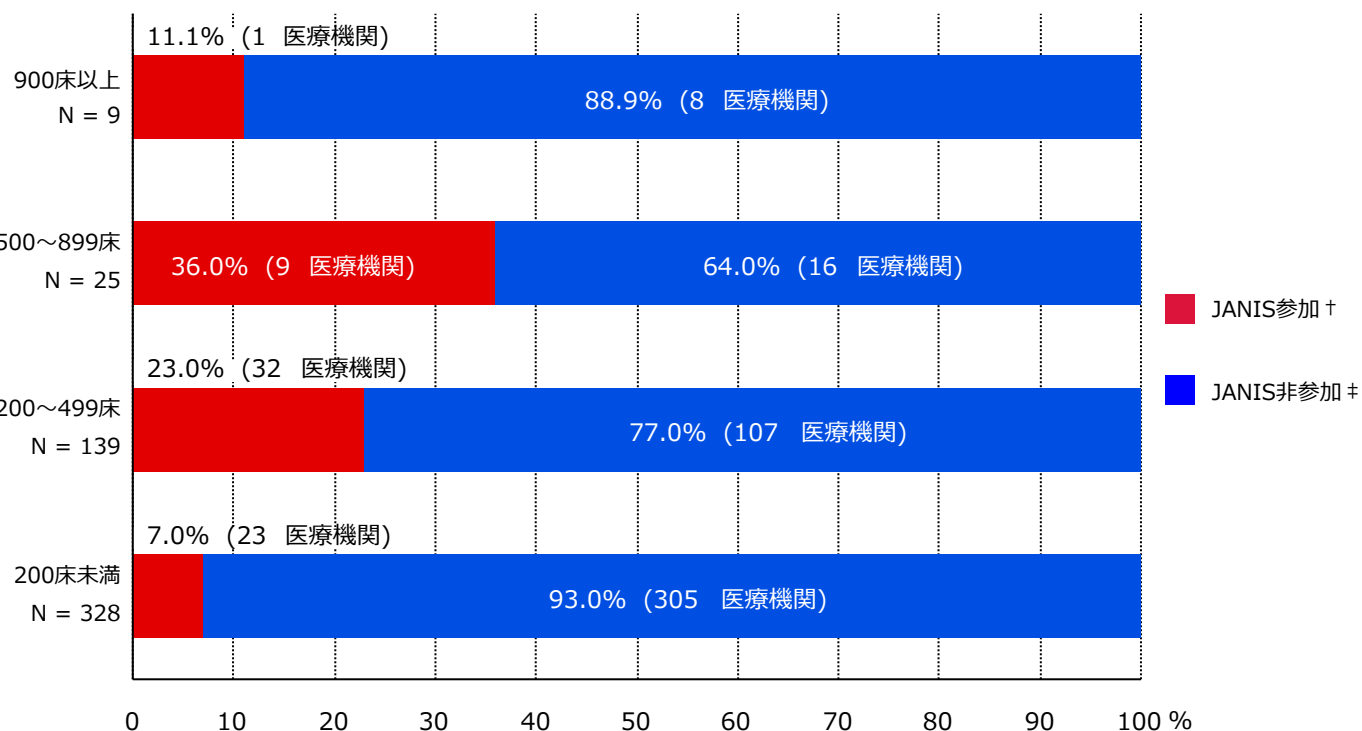
菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠



### 1. データ提出医療機関\*数 (65医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	9	1 ( 11.1%)
500～899床	25	9 ( 36.0%)
200～499床	139	32 ( 23.0%)
200床未満	328	23 ( 7.0%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	501	65 ( 13.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(大阪府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	61	409,078	14	1,185	2.90%	0.00 2.74 57.19
2024年	62	433,756	17	1,191	2.75%	0.00 2.94 26.49
2025年	65	438,633	8	1,296	2.95%	0.00 2.99 35.21

### バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	61	409,078	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.20
2024年	62	433,756	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.20
2025年	65	438,633	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.43

(大阪府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	61	409,078	0	24	0.06%	0.00 0.00 10.00
2024年	62	433,756	0	37	0.09%	0.00 0.00 1.47
2025年	65	438,633	0	32	0.07%	0.00 0.00 2.10

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	61	409,078	0	6	0.01%	0.00 0.00 6.67
2024年	62	433,756	0	12	0.03%	0.00 0.00 0.41
2025年	65	438,633	0	9	0.02%	0.00 0.00 0.81

(大阪府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	61	409,078	0	58	0.14%	0.00 0.00 0.94
2024年	62	433,756	0	54	0.12%	0.00 0.00 1.42
2025年	65	438,633	1	43	0.10%	0.00 0.00 1.31

(大阪府)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

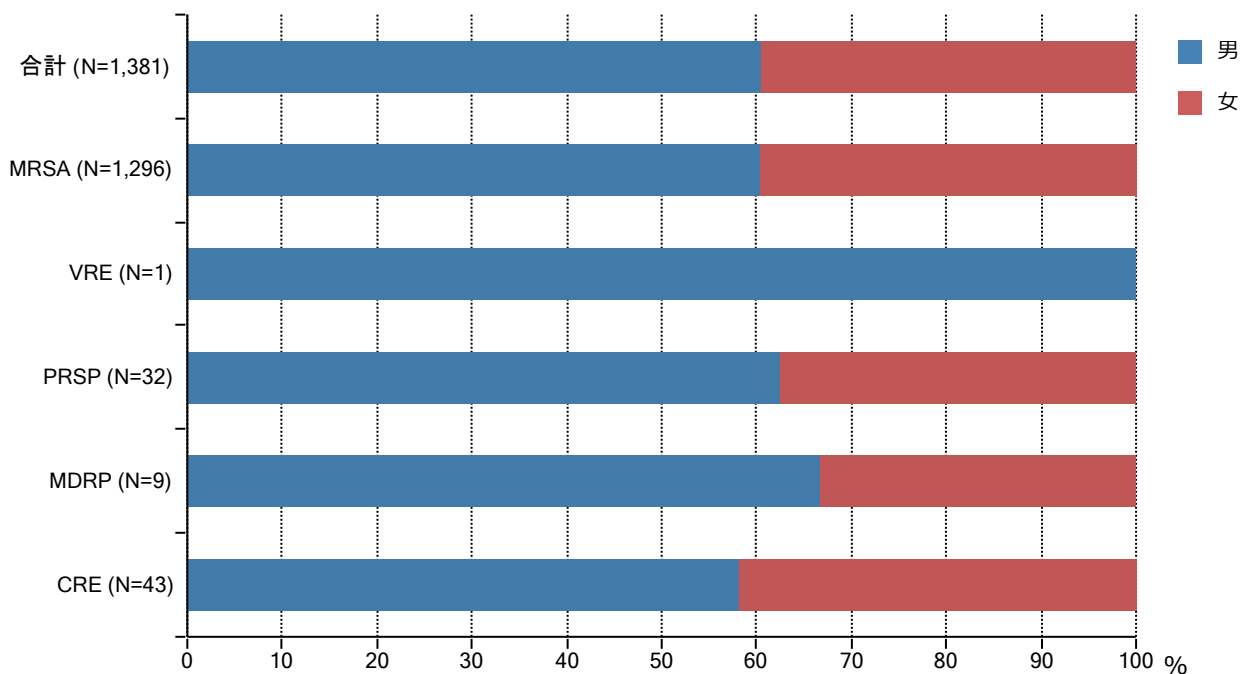
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

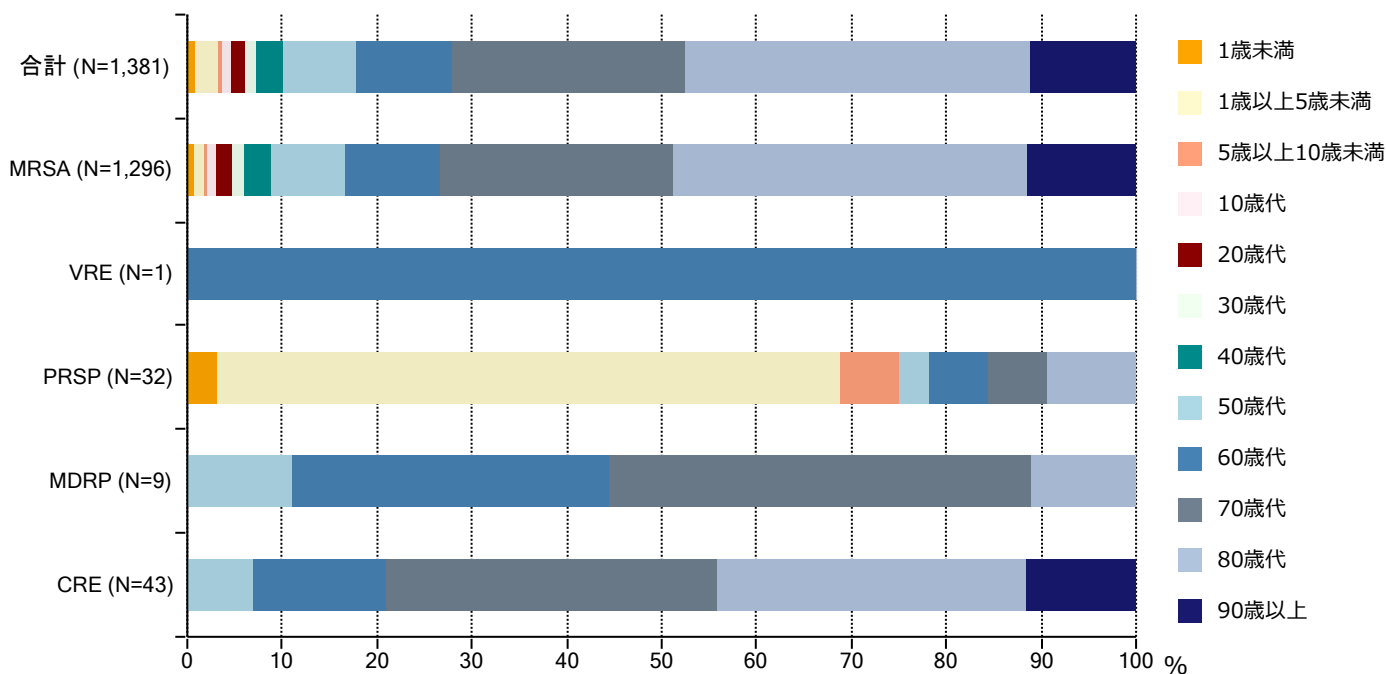
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	834 (60.4%)	782 (60.3%)	0 ( - )	1 (100.0%)	20 (62.5%)	6 (66.7%)	0 ( - )	25 (58.1%)
女	547 (39.6%)	514 (39.7%)	0 ( - )	0 (0.0%)	12 (37.5%)	3 (33.3%)	0 ( - )	18 (41.9%)
合計	1,381	1,296	0	1	32	9	0	43

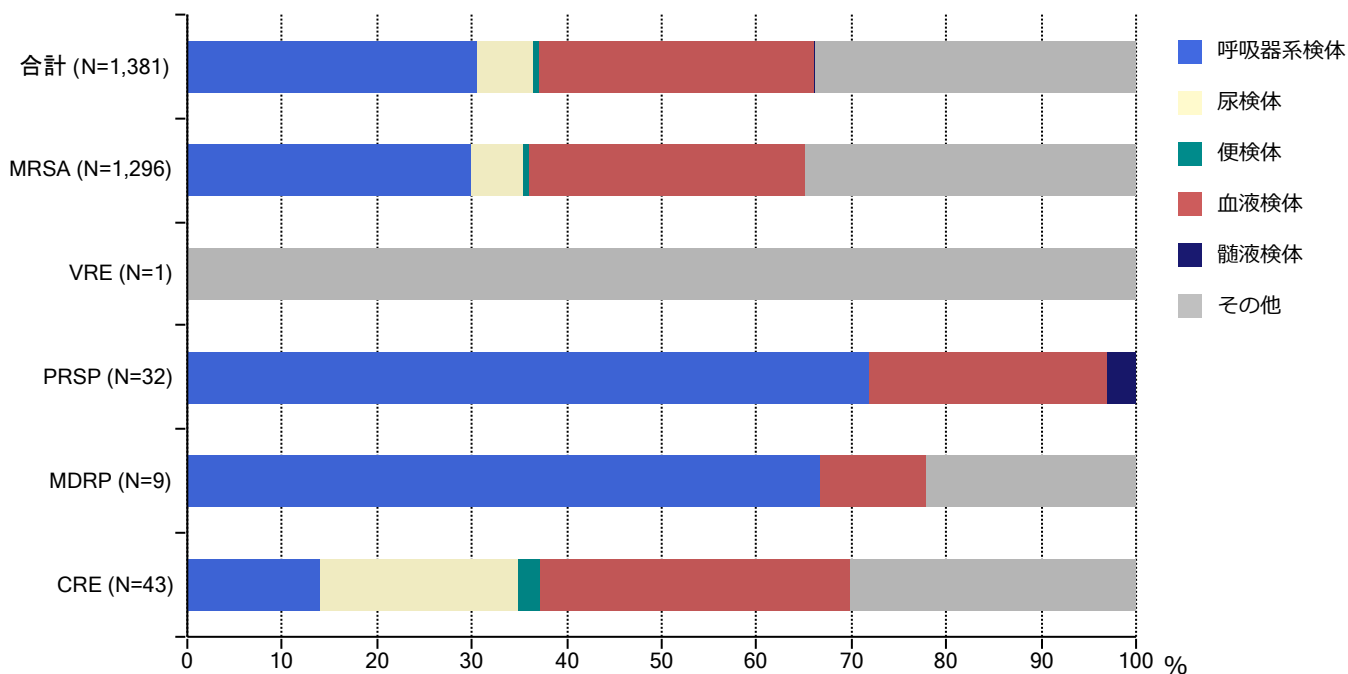


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	11 (0.8%)	10 (0.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	34 (2.5%)	13 (1.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	21 (65.6%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	6 (0.4%)	4 (0.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	13 (0.9%)	13 (1.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	21 (1.5%)	21 (1.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	16 (1.2%)	16 (1.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	38 (2.8%)	38 (2.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	106 (7.7%)	101 (7.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (3.1%)	1 (11.1%)	0 ( - )	3 (7.0%)
60歳代	141 (10.2%)	129 (10.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)	2 (6.3%)	3 (33.3%)	0 ( - )	6 (14.0%)
70歳代	339 (24.5%)	318 (24.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (6.3%)	4 (44.4%)	0 ( - )	15 (34.9%)
80歳代	502 (36.4%)	484 (37.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	3 (9.4%)	1 (11.1%)	0 ( - )	14 (32.6%)
90歳代以上	154 (11.2%)	149 (11.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	5 (11.6%)
合計	1,381	1,296	0	1	32	9	0	43

### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

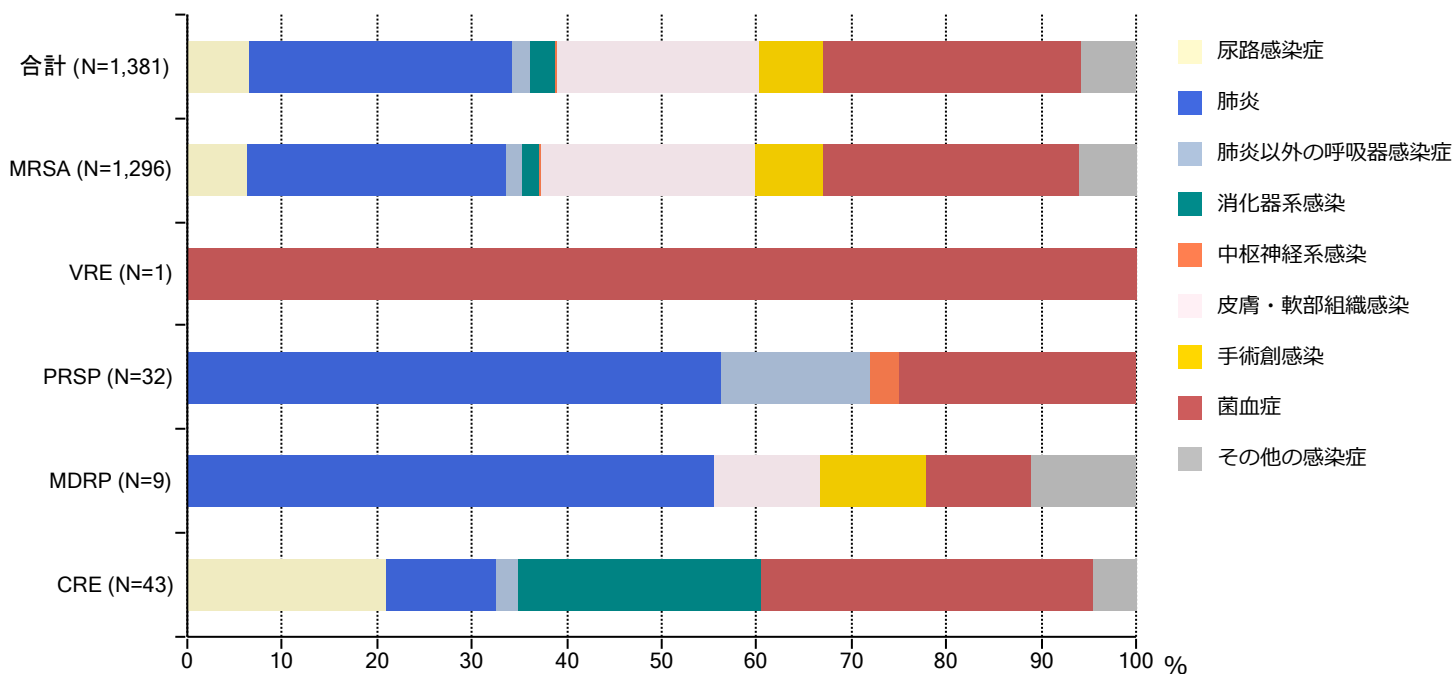


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	422 (30.6%)	387 (29.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	23 (71.9%)	6 (66.7%)	0 ( - )	6 (14.0%)
尿検体	81 (5.9%)	72 (5.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	9 (20.9%)
便検体	9 (0.7%)	8 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (2.3%)
血液検体	400 (29.0%)	377 (29.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	8 (25.0%)	1 (11.1%)	0 ( - )	14 (32.6%)
髄液検体	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	468 (33.9%)	452 (34.9%)	0 ( - )	1 (100.0%)	0 (0.0%)	2 (22.2%)	0 ( - )	13 (30.2%)
合計	1,381	1,296	0	1	32	9	0	43

\* 検体区分については巻末の資料1を参照

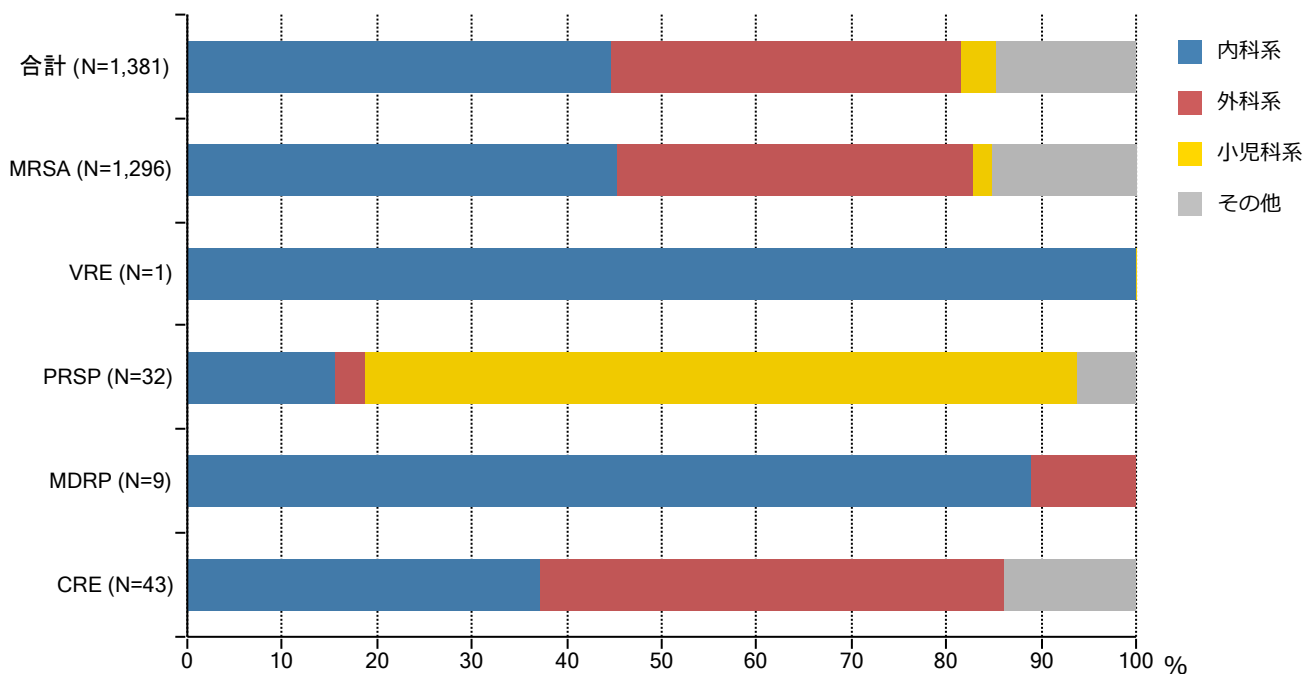


### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	90 (6.5%)	81 (6.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	9 (20.9%)
肺炎	383 (27.7%)	355 (27.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	18 (56.3%)	5 (55.6%)	0 ( - )	5 (11.6%)
肺炎以外	27 (2.0%)	21 (1.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	5 (15.6%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (2.3%)
消化器系	35 (2.5%)	24 (1.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	11 (25.6%)
中枢神経系	3 (0.2%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	293 (21.2%)	292 (22.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	94 (6.8%)	93 (7.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	375 (27.2%)	350 (27.0%)	0 ( - )	1 (100.0%)	8 (25.0%)	1 (11.1%)	0 ( - )	15 (34.9%)
その他	81 (5.9%)	78 (6.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 ( - )	2 (4.7%)
合計	1,381	1,296	0	1	32	9	0	43

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	617 (44.7%)	587 (45.3%)	0 ( - )	1 (100.0%)	5 (15.6%)	8 (88.9%)	0 ( - )	16 (37.2%)
外科系	508 (36.8%)	485 (37.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (3.1%)	1 (11.1%)	0 ( - )	21 (48.8%)
小児科系	51 (3.7%)	27 (2.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	24 (75.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	205 (14.8%)	197 (15.2%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (14.0%)
合計	1,381	1,296	0	1	32	9	0	43

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

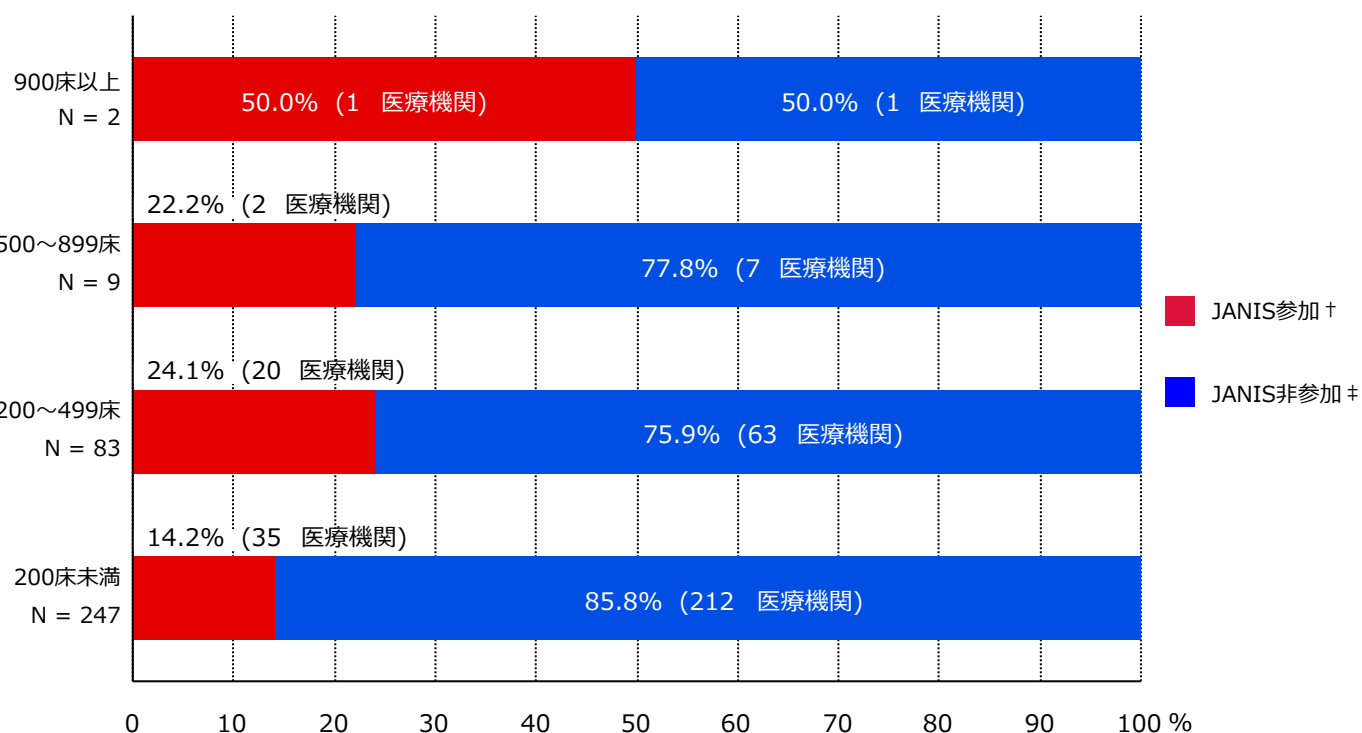
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (58医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 ( 50.0%)
500～899床	9	2 ( 22.2%)
200～499床	83	20 ( 24.1%)
200床未満	247	35 ( 14.2%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	341	58 ( 17.0%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(兵庫県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	55	234,475	10	707	3.02%	0.00 2.94 20.48 
2024年	54	247,874	4	756	3.05%	0.00 3.27 15.52 
2025年	58	257,836	16	867	3.36%	0.00 2.98 29.31 

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	55	234,475	0	9	0.04%	0.00 0.00 0.40 
2024年	54	247,874	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.53 
2025年	58	257,836	0	8	0.03%	0.00 0.00 0.28 

(兵庫県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	55	234,475	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.28
2024年	54	247,874	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.13
2025年	58	257,836	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.74

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	55	234,475	0	16	0.07%	0.00 0.00 1.86
2024年	54	247,874	0	25	0.10%	0.00 0.00 2.00
2025年	58	257,836	0	20	0.08%	0.00 0.00 0.62

(兵庫県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

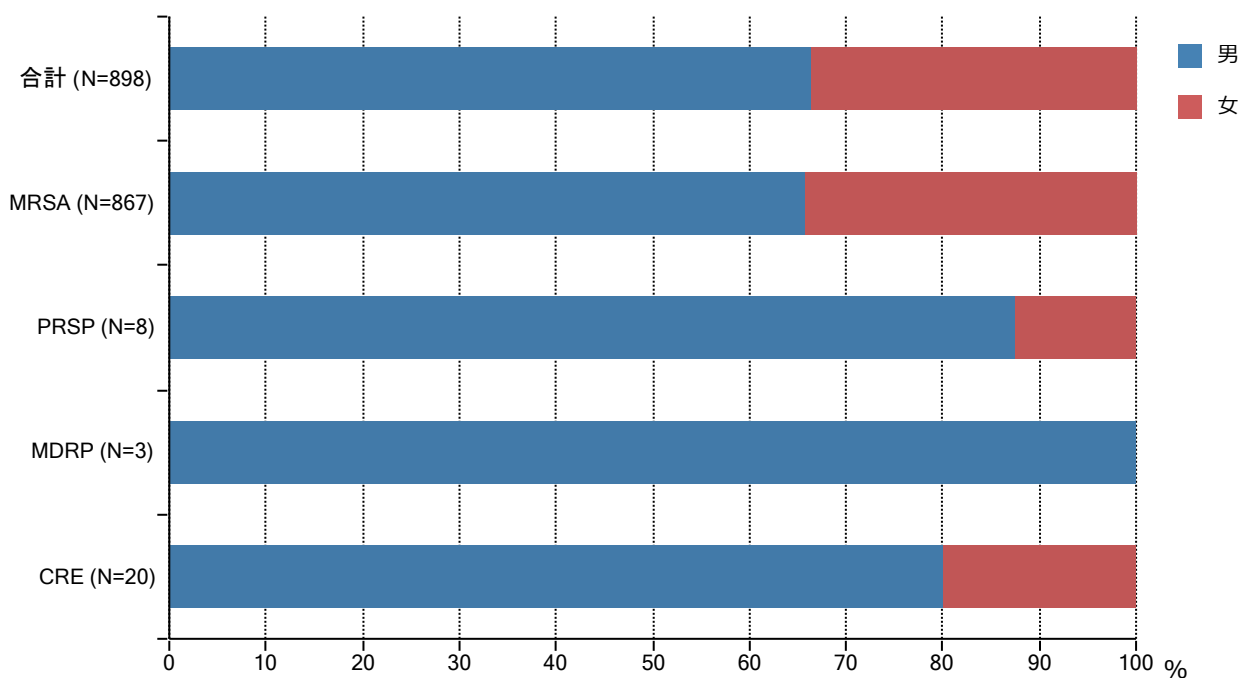
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

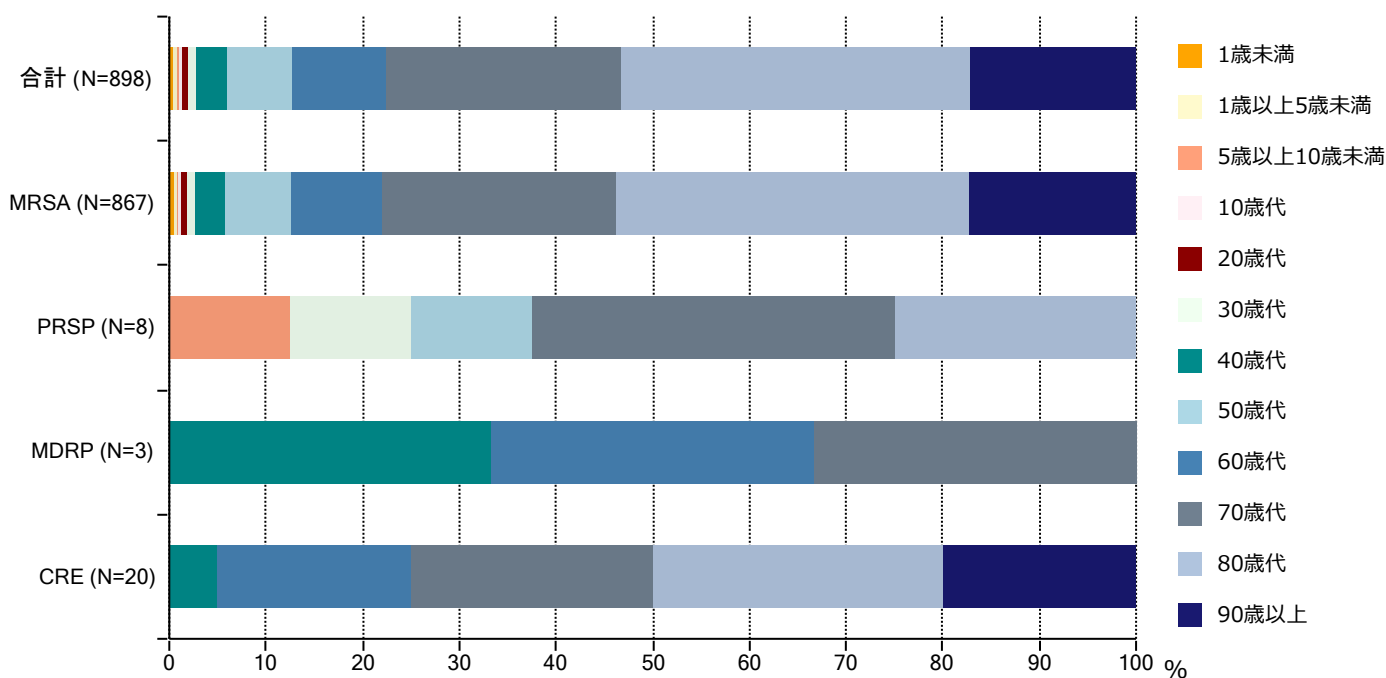
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



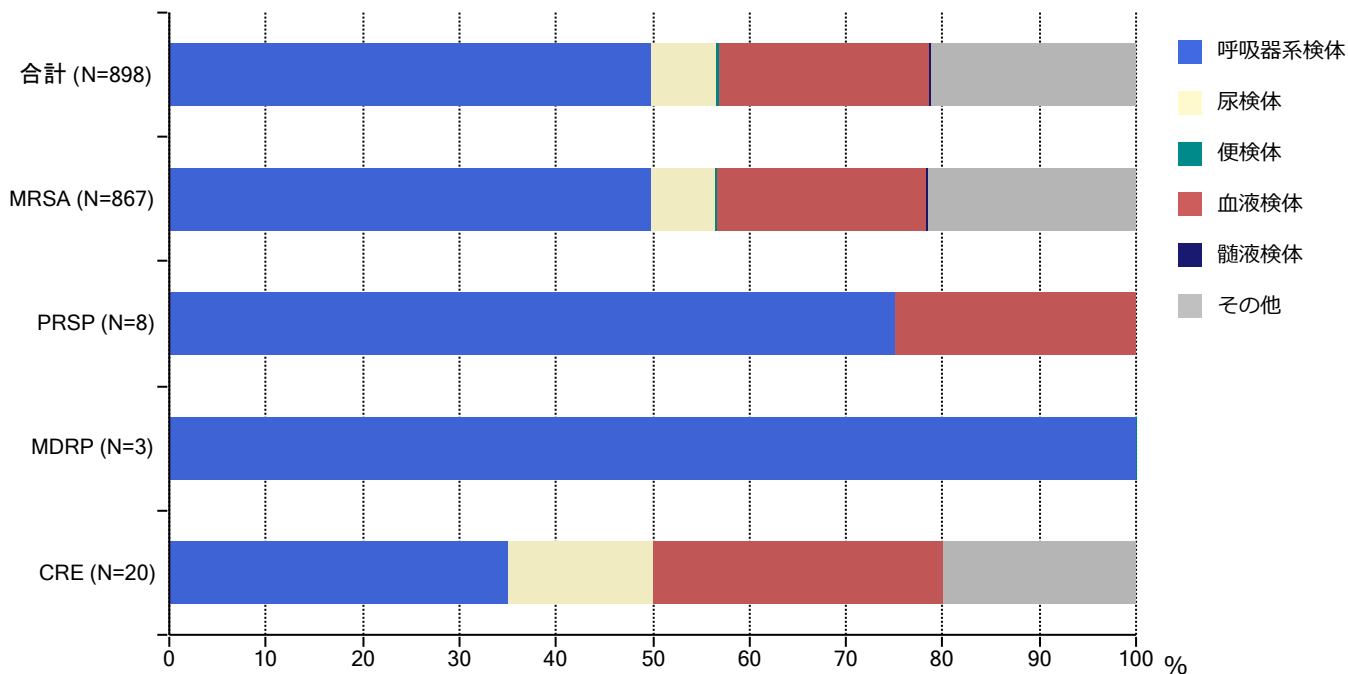
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	596 (66.4%)	570 (65.7%)	0 ( - )	0 ( - )	7 (87.5%)	3 (100.0%)	0 ( - )	16 (80.0%)
女	302 (33.6%)	297 (34.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	4 (20.0%)
合計	898	867	0	0	8	3	0	20

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4 (0.4%)	4 (0.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	3 (0.3%)	3 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	2 (0.2%)	1 (0.1%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	3 (0.3%)	3 (0.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	5 (0.6%)	5 (0.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	8 (0.9%)	7 (0.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	29 (3.2%)	27 (3.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 ( - )	1 (5.0%)
50歳代	60 (6.7%)	59 (6.8%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	87 (9.7%)	82 (9.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 ( - )	4 (20.0%)
70歳代	219 (24.4%)	210 (24.2%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (37.5%)	1 (33.3%)	0 ( - )	5 (25.0%)
80歳代	324 (36.1%)	316 (36.4%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (25.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (30.0%)
90歳代以上	154 (17.1%)	150 (17.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	4 (20.0%)
合計	898	867	0	0	8	3	0	20

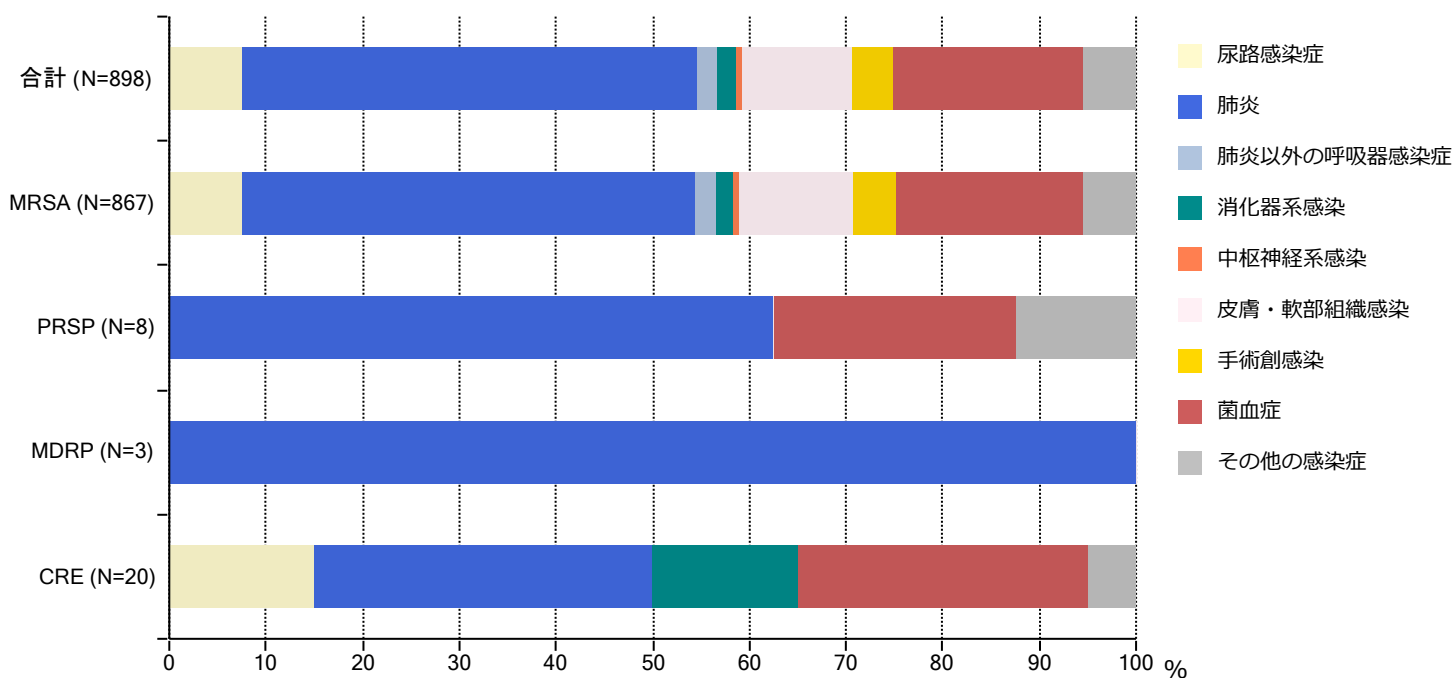
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	448 (49.9%)	432 (49.8%)	0 ( - )	0 ( - )	6 (75.0%)	3 (100.0%)	0 ( - )	7 (35.0%)
尿検体	60 (6.7%)	57 (6.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (15.0%)
便検体	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	195 (21.7%)	187 (21.6%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (25.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (30.0%)
髄液検体	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	191 (21.3%)	187 (21.6%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	4 (20.0%)
合計	898	867	0	0	8	3	0	20

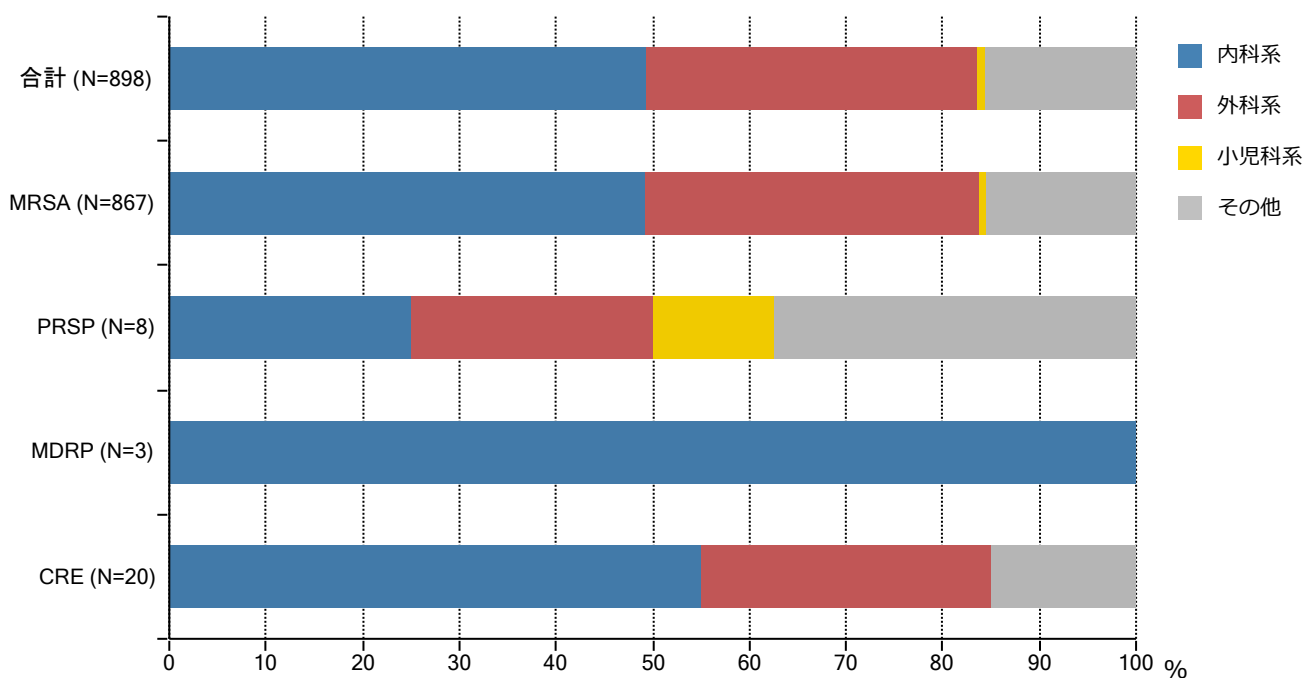
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	68 (7.6%)	65 (7.5%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (15.0%)
肺炎	422 (47.0%)	407 (46.9%)	0 ( - )	0 ( - )	5 (62.5%)	3 (100.0%)	0 ( - )	7 (35.0%)
肺炎以外	18 (2.0%)	18 (2.1%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	18 (2.0%)	15 (1.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (15.0%)
中枢神経系	6 (0.7%)	6 (0.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	102 (11.4%)	102 (11.8%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	38 (4.2%)	38 (4.4%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	176 (19.6%)	168 (19.4%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (25.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (30.0%)
その他	50 (5.6%)	48 (5.5%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (5.0%)
合計	898	867	0	0	8	3	0	20

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	443 (49.3%)	427 (49.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (25.0%)	3 (100.0%)	0 ( - )	11 (55.0%)
外科系	307 (34.2%)	299 (34.5%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (25.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	6 (30.0%)
小児科系	7 (0.8%)	6 (0.7%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	141 (15.7%)	135 (15.6%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (37.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (15.0%)
合計	898	867	0	0	8	3	0	20

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

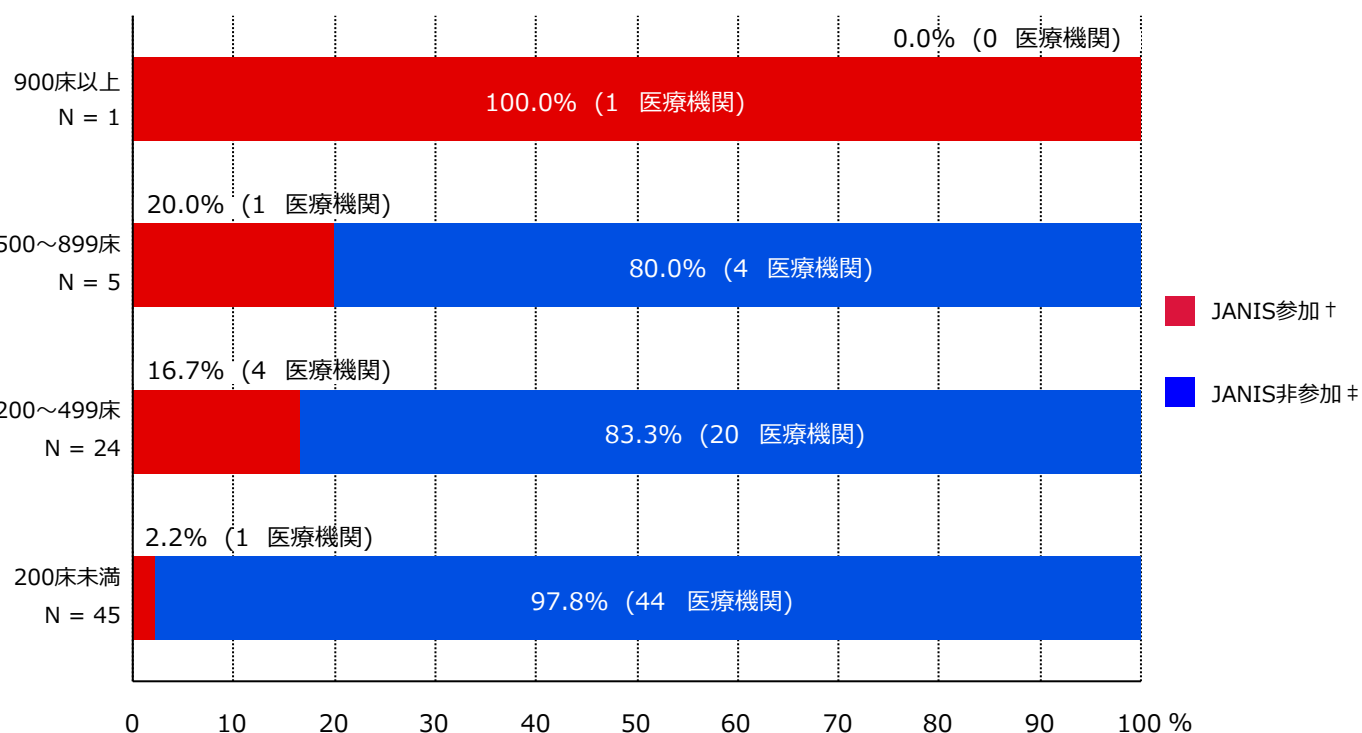
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (7医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 ( 100.0%)
500～899床	5	1 ( 20.0%)
200～499床	24	4 ( 16.7%)
200床未満	45	1 ( 2.2%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	75	7 ( 9.3%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(奈良県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	60,641	1	172	2.84%	
2024年	8	65,138	0	215	3.30%	
2025年	7	62,040	1	156	2.51%	

### バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	60,641	0	0	-	
2024年	8	65,138	0	3	0.05%	
2025年	7	62,040	0	7	0.11%	

(奈良県)



公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	60,641	0	25	0.41%	
2024年	8	65,138	0	19	0.29%	
2025年	7	62,040	0	9	0.15%	

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	60,641	0	0	-	
2024年	8	65,138	0	1	0.02%	
2025年	7	62,040	0	2	0.03%	

(奈良県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	8	60,641	0	29	0.48%	
2024年	8	65,138	0	18	0.28%	
2025年	7	62,040	1	14	0.23%	

(奈良県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

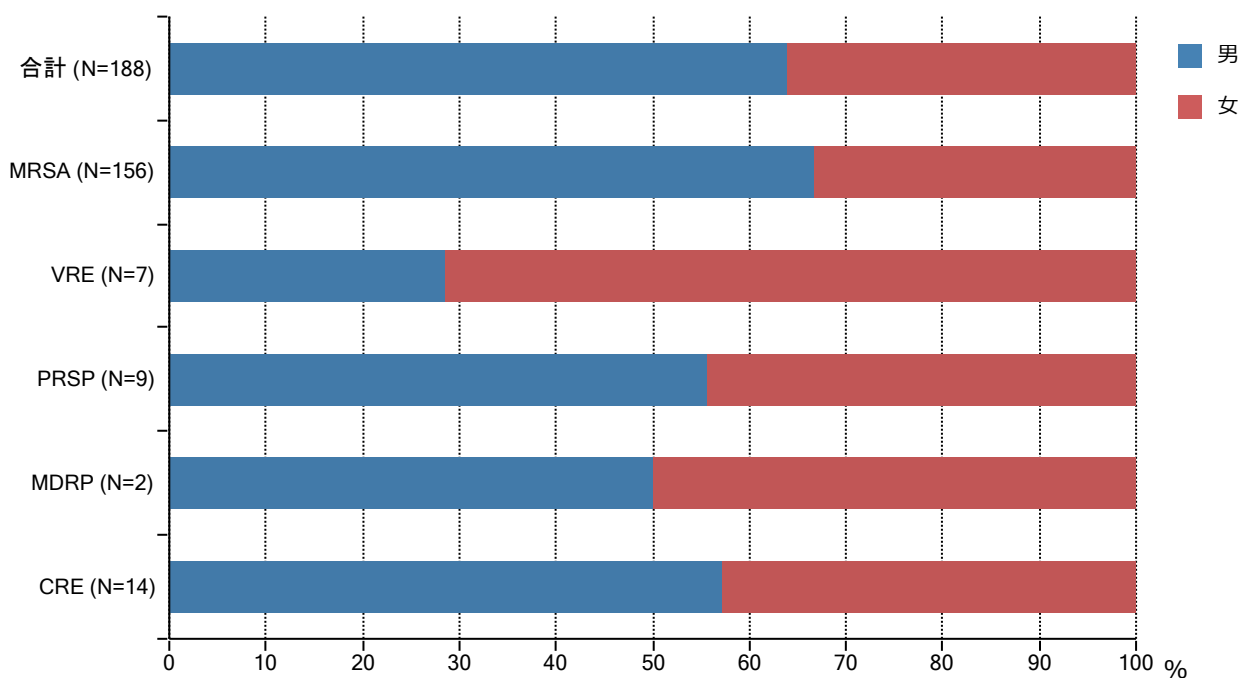
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

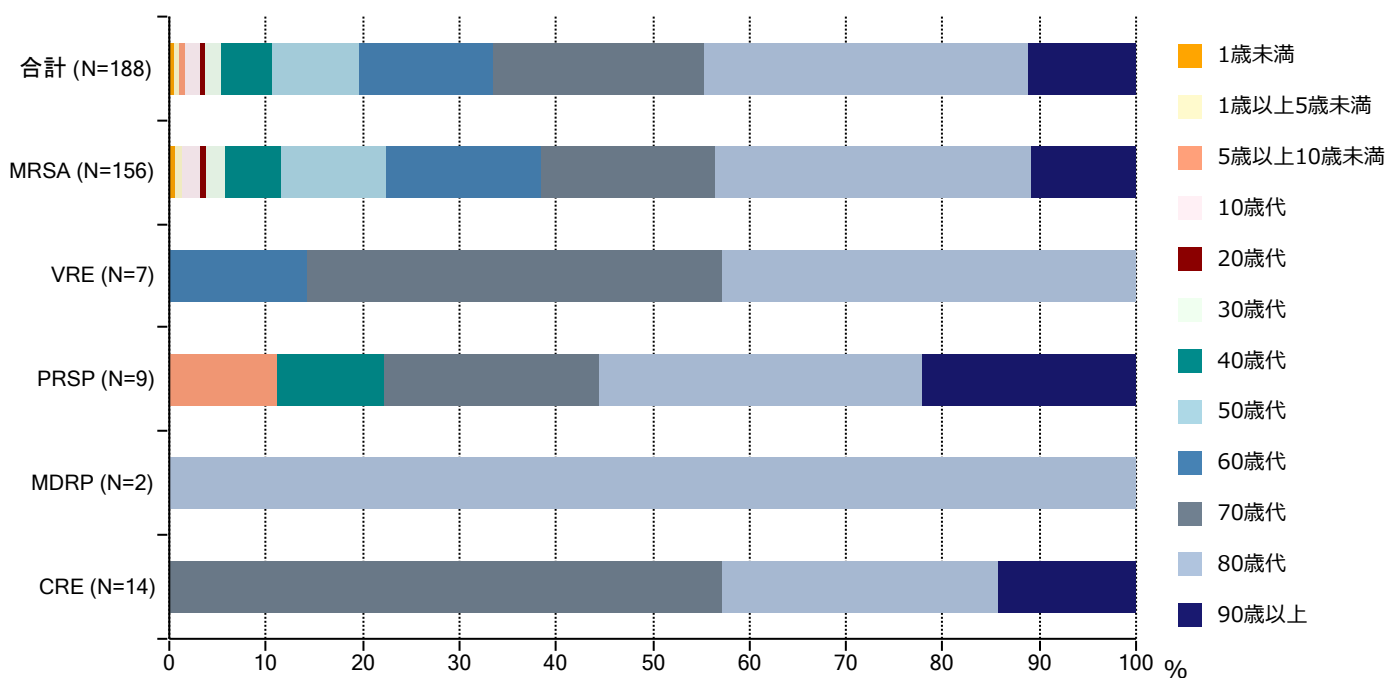
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	120 (63.8%)	104 (66.7%)	0 ( - )	2 (28.6%)	5 (55.6%)	1 (50.0%)	0 ( - )	8 (57.1%)
女	68 (36.2%)	52 (33.3%)	0 ( - )	5 (71.4%)	4 (44.4%)	1 (50.0%)	0 ( - )	6 (42.9%)
合計	188	156	0	7	9	2	0	14

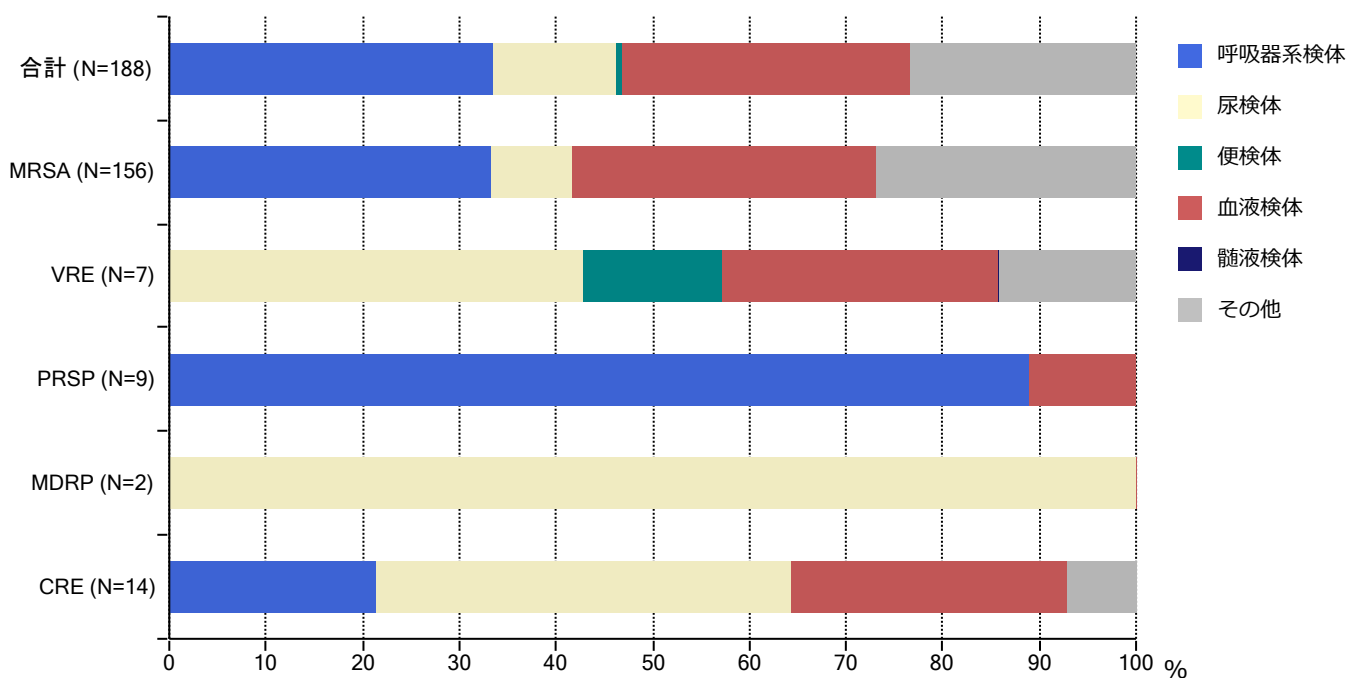


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	3 (1.6%)	3 (1.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	3 (1.6%)	3 (1.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	10 (5.3%)	9 (5.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	17 (9.0%)	17 (10.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	26 (13.8%)	25 (16.0%)	0 ( - )	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
70歳代	41 (21.8%)	28 (17.9%)	0 ( - )	3 (42.9%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	0 ( - )	8 (57.1%)
80歳代	63 (33.5%)	51 (32.7%)	0 ( - )	3 (42.9%)	3 (33.3%)	2 (100.0%)	0 ( - )	4 (28.6%)
90歳代以上	21 (11.2%)	17 (10.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (14.3%)
合計	188	156	0	7	9	2	0	14

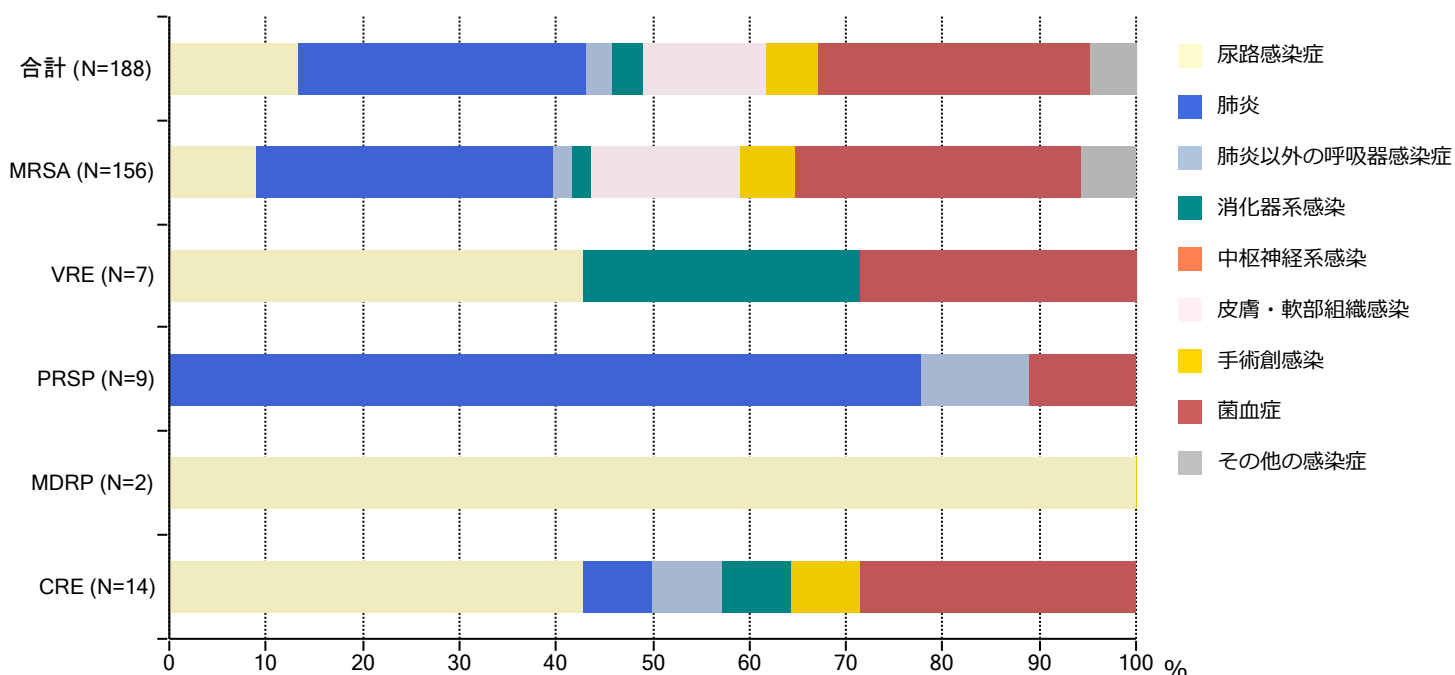
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	63 (33.5%)	52 (33.3%)	0 ( - )	0 (0.0%)	8 (88.9%)	0 (0.0%)	0 ( - )	3 (21.4%)
尿検体	24 (12.8%)	13 (8.3%)	0 ( - )	3 (42.9%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 ( - )	6 (42.9%)
便検体	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	56 (29.8%)	49 (31.4%)	0 ( - )	2 (28.6%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	4 (28.6%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	44 (23.4%)	42 (26.9%)	0 ( - )	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (7.1%)
合計	188	156	0	7	9	2	0	14

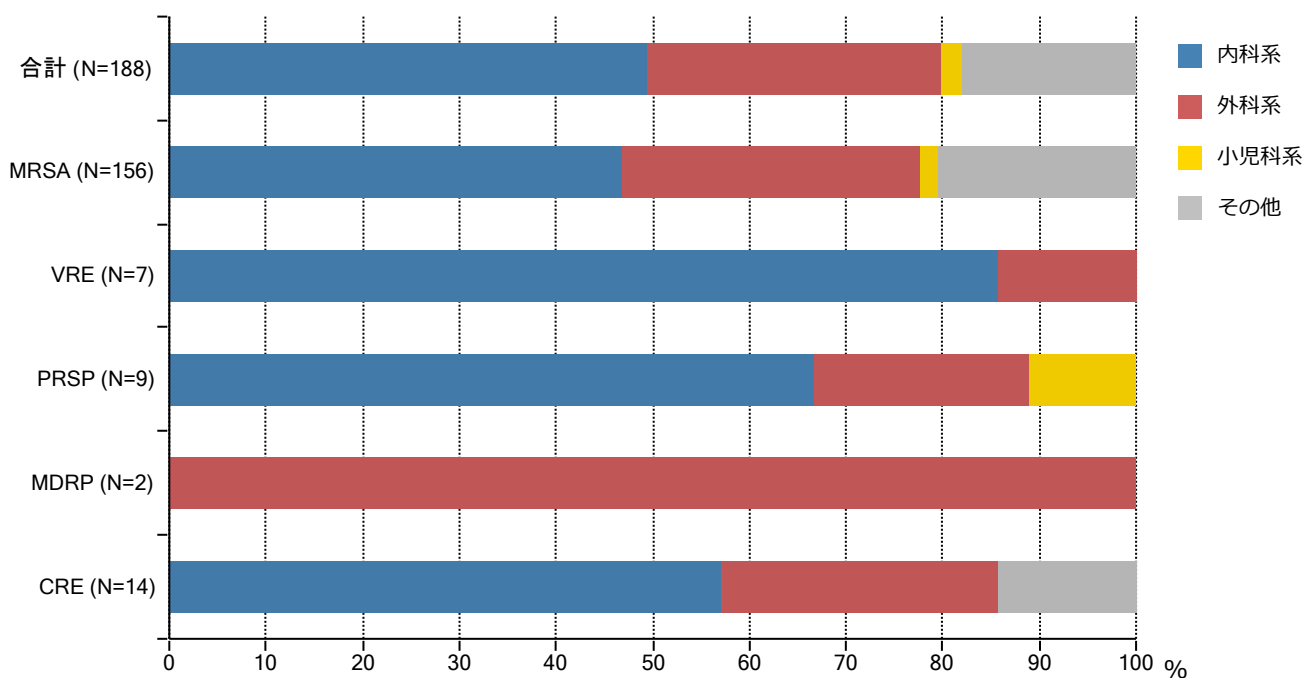
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	25 (13.3%)	14 (9.0%)	0 ( - )	3 (42.9%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 ( - )	6 (42.9%)
肺炎	56 (29.8%)	48 (30.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	7 (77.8%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (7.1%)
肺炎以外	5 (2.7%)	3 (1.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (7.1%)
消化器系	6 (3.2%)	3 (1.9%)	0 ( - )	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (7.1%)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	24 (12.8%)	24 (15.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
手術創	10 (5.3%)	9 (5.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	1 (7.1%)
菌血症	53 (28.2%)	46 (29.5%)	0 ( - )	2 (28.6%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	4 (28.6%)
その他	9 (4.8%)	9 (5.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	188	156	0	7	9	2	0	14

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	93 (49.5%)	73 (46.8%)	0 ( - )	6 (85.7%)	6 (66.7%)	0 (0.0%)	0 ( - )	8 (57.1%)
外科系	57 (30.3%)	48 (30.8%)	0 ( - )	1 (14.3%)	2 (22.2%)	2 (100.0%)	0 ( - )	4 (28.6%)
小児科系	4 (2.1%)	3 (1.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	34 (18.1%)	32 (20.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	2 (14.3%)
合計	188	156	0	7	9	2	0	14

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

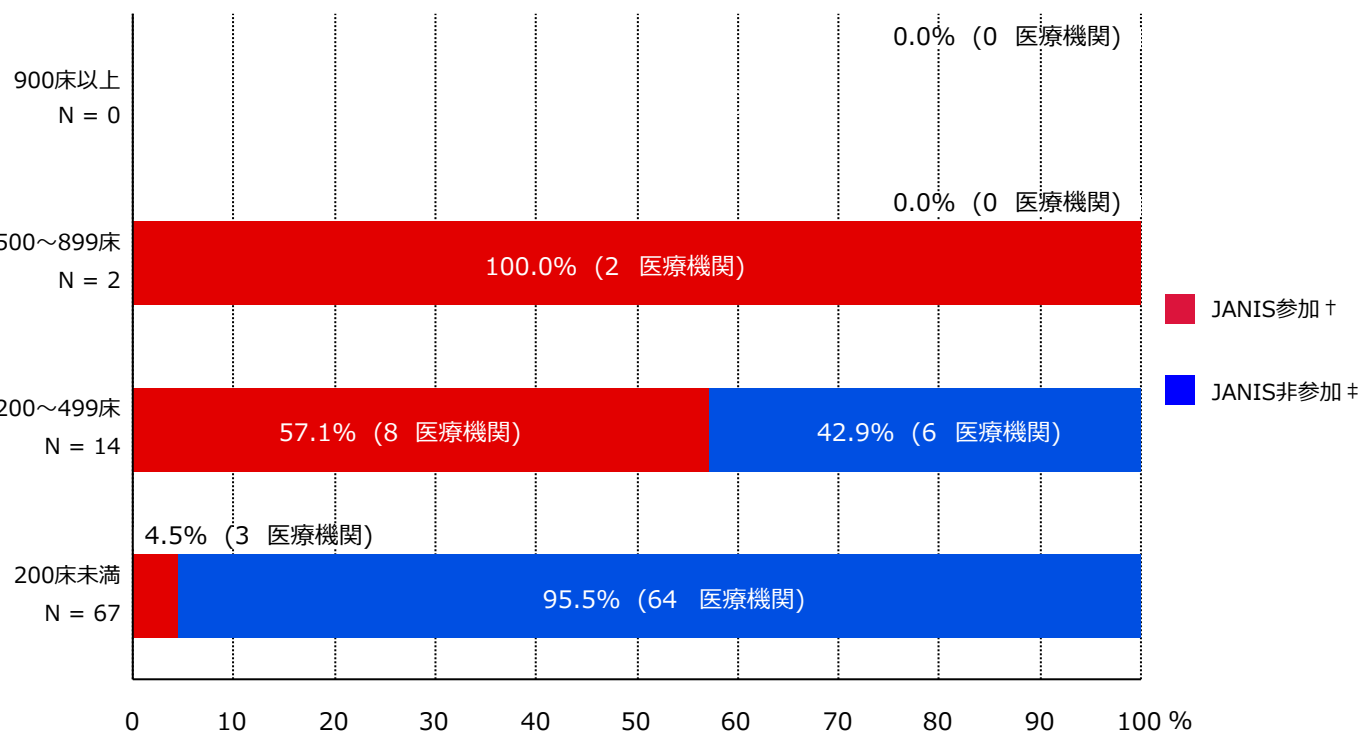
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数 (13医療機関)



\* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( 0.0%)
500～899床	2	2 ( 100.0%)
200～499床	14	8 ( 57.1%)
200床未満	67	3 ( 4.5%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	83	13 ( 15.7%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	12	76,320	1	244	3.20%	0.77 2.71 12.75 
2024年	12	78,605	0	262	3.33%	1.16 2.86 13.13 
2025年	13	80,146	4	275	3.43%	0.98 2.95 11.12 

### バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	12	76,320	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.50 
2024年	12	78,605	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.66 
2025年	13	80,146	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.45 



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	12	76,320	0	9	0.12%	
2024年	12	78,605	0	9	0.11%	
2025年	13	80,146	0	3	0.04%	

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	12	76,320	0	4	0.05%	
2024年	12	78,605	0	5	0.06%	
2025年	13	80,146	0	3	0.04%	

(和歌山県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

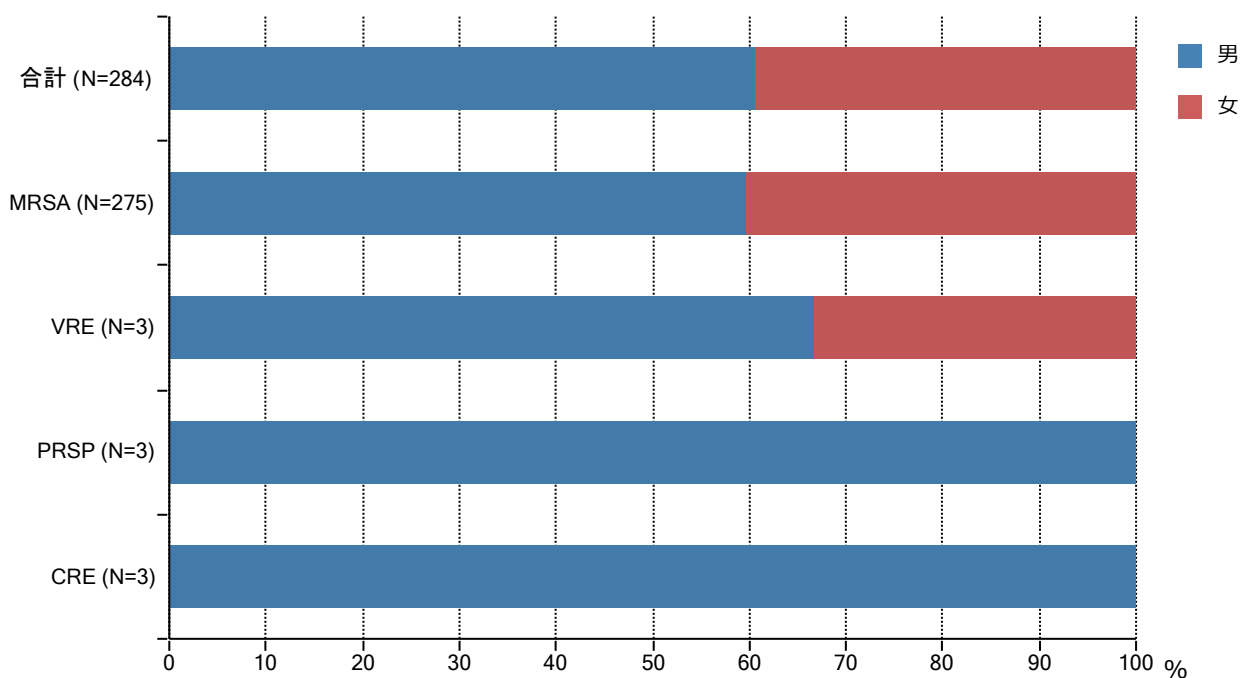
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

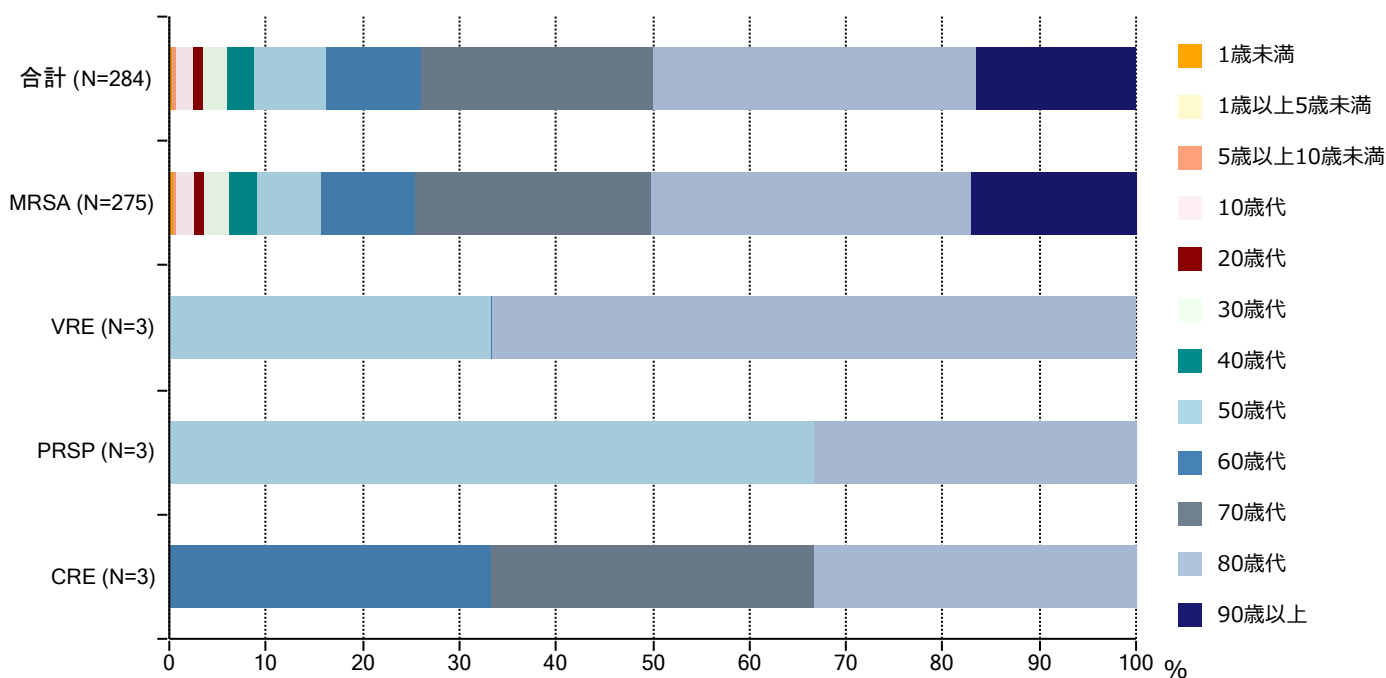
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



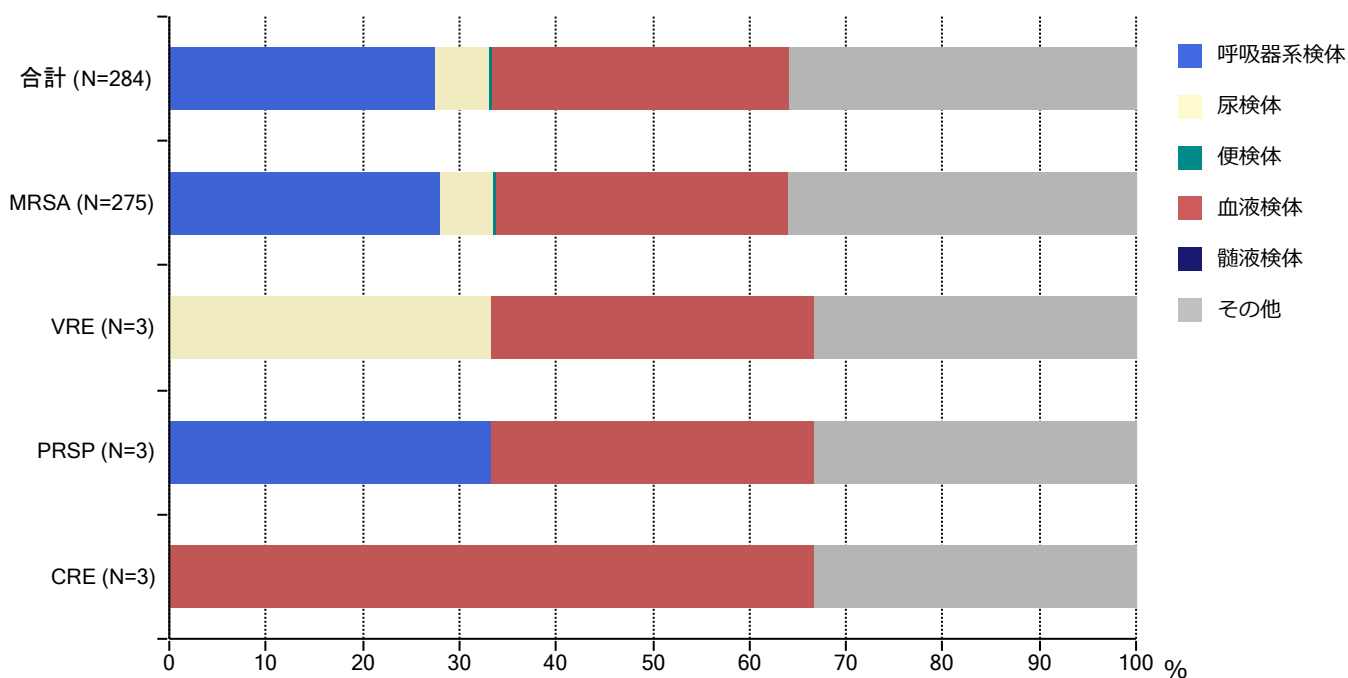
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	172 (60.6%)	164 (59.6%)	0 ( - )	2 (66.7%)	3 (100.0%)	0 ( - )	0 ( - )	3 (100.0%)
女	112 (39.4%)	111 (40.4%)	0 ( - )	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	284	275	0	3	3	0	0	3

#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
10歳代	5 (1.8%)	5 (1.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
20歳代	3 (1.1%)	3 (1.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
30歳代	7 (2.5%)	7 (2.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
40歳代	8 (2.8%)	8 (2.9%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
50歳代	21 (7.4%)	18 (6.5%)	0 ( - )	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
60歳代	28 (9.9%)	27 (9.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
70歳代	68 (23.9%)	67 (24.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
80歳代	95 (33.5%)	91 (33.1%)	0 ( - )	2 (66.7%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
90歳代以上	47 (16.5%)	47 (17.1%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	284	275	0	3	3	0	0	3

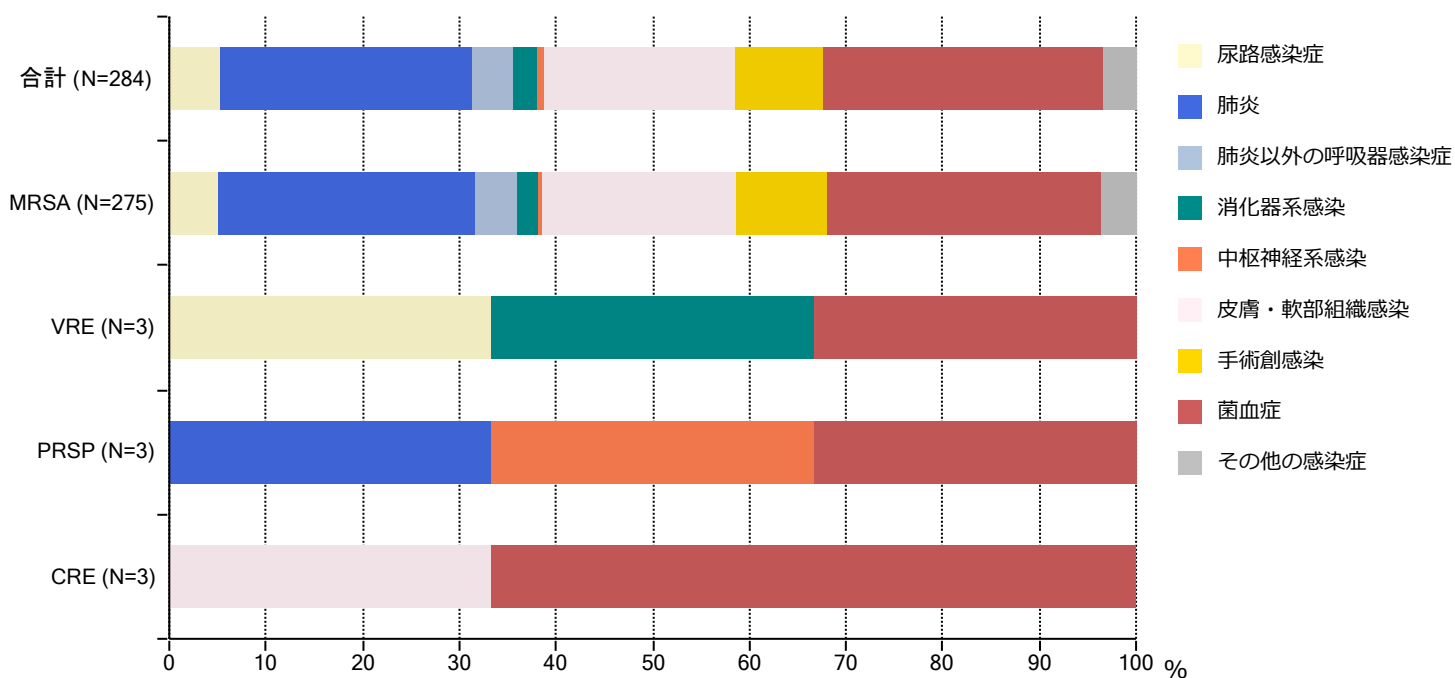
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	78 (27.5%)	77 (28.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
尿検体	16 (5.6%)	15 (5.5%)	0 ( - )	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
便検体	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
血液検体	87 (30.6%)	83 (30.2%)	0 ( - )	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	102 (35.9%)	99 (36.0%)	0 ( - )	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
合計	284	275	0	3	3	0	0	3

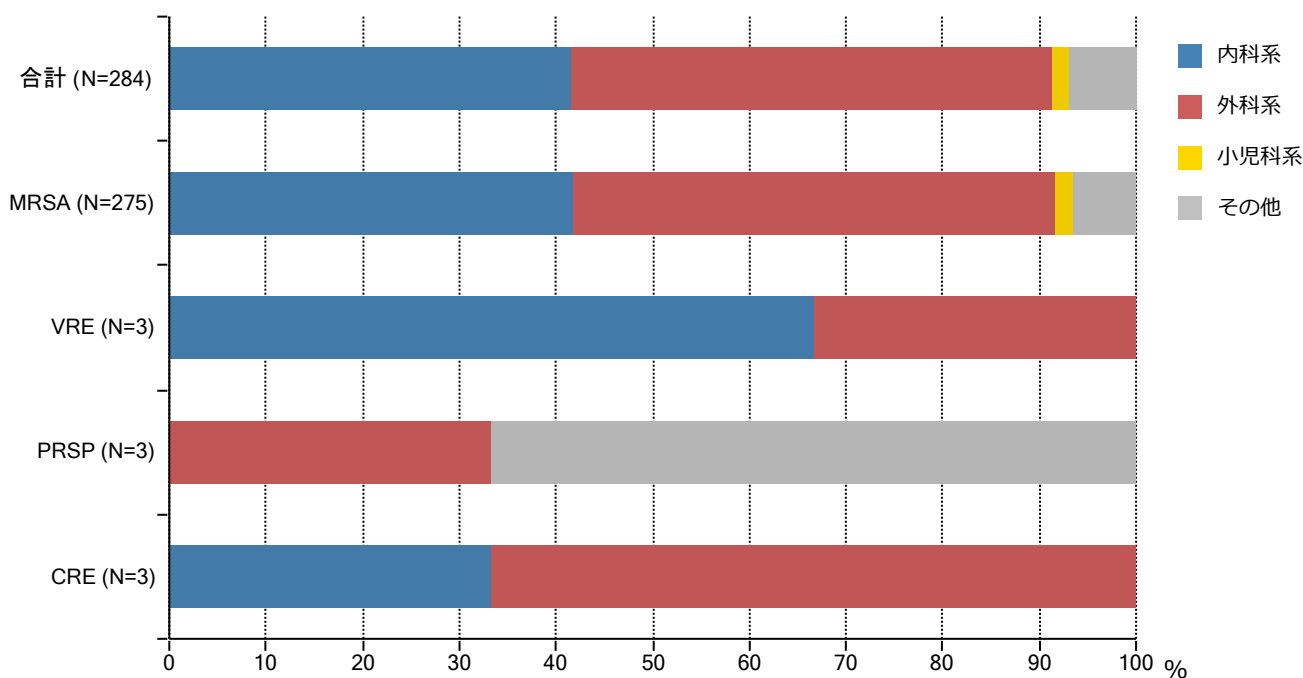
\* 検体区分については巻末の資料1を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	15 (5.3%)	14 (5.1%)	0 ( - )	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎	74 (26.1%)	73 (26.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
肺炎以外	12 (4.2%)	12 (4.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
消化器系	7 (2.5%)	6 (2.2%)	0 ( - )	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
中枢神経系	2 (0.7%)	1 (0.4%)	0 ( - )	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
皮膚・軟部	56 (19.7%)	55 (20.0%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
手術創	26 (9.2%)	26 (9.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
菌血症	82 (28.9%)	78 (28.4%)	0 ( - )	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)
その他	10 (3.5%)	10 (3.6%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	284	275	0	3	3	0	0	3

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	118 (41.5%)	115 (41.8%)	0 ( - )	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	1 (33.3%)
外科系	141 (49.6%)	137 (49.8%)	0 ( - )	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 ( - )	0 ( - )	2 (66.7%)
小児科系	5 (1.8%)	5 (1.8%)	0 ( - )	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
その他	20 (7.0%)	18 (6.5%)	0 ( - )	0 (0.0%)	2 (66.7%)	0 ( - )	0 ( - )	0 (0.0%)
合計	284	275	0	3	3	0	0	3

\* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i>  注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG $\geq$ 4 $\mu$ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†	MEPM $\leq$ 22mm†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠